

# 国連創設50周年

「われら連合国の人民は…  
よりよい世界のために団結し」



50  
ANN



## 国連事務総長のメッセージ

私が国際連合事務総長に就任して以来、世界情勢における非常に重要な変革が認識されるようになりました。どこに住んでいようとも、いまやすべての人は地球的な文脈の中で生活するようになってきました。かつては自己完結が可能であるように感じられていた社会も、互いに関連を持つようになってきました。平和、正義および繁栄という偉大なる人類の目標の達成のためには、ますます広範な協調的努力が必要となっています。また新たな一連の問題が、地球的な規模の性格を持つことは否定できないところであり、これらの問題の解決は、どの国家あるいは国家グループの能力をも超えるものです。

したがって、国連創設 50 周年は、現代の歴史におけるひとつの転換期に訪れたといえましょう。現時点において、国連憲章冒頭の「われら連合国の人民」という、おそらくこれまで完全に理解されたことのなかった言葉は、最初に意図されたままの意味を伝えています。私たち—そのすべて—が国際連合なのであります。世界機関として唯一普遍的性格を有する国連は、個人的、共同体的、国内的あるいは国際的行為を代替あるいは代理するものではありません。国連は、現在においても、そして将来においてもますます私たちが形作っていくものなのです。人民およびその政府が、現在、私たちの前に提示されている責任および機会を認識し、これを達成するにつれて、国連は、その第 2 の半世紀において、今まで以上に不可欠となるだけでなく、かつてないほど効果的になれる可能性を持っています。

国連事務総長

ブトロス・ブトロス＝ガーリ

1994 年 10 月 20 日

## 50歳の国連—概観

「私たちは、輝かしい業績の歴史と私たちすべての協力を必要とする新たな挑戦の時代の幕開けをここに祝します」

ギリアン・マーティン・ソーレンセン

国連事務次長

公共政策特別補佐官

「われら連合国の人民は、．．．より良い世界のために団結し」

1995年の国連創設50周年記念は、国際機関の開発、平和および安全という問題への取り組み方の再考を迫る、歴史のひとつの転換点と一致します。したがって、この50周年は、過去における業績と困難な教訓を振り返るだけでなく、次世紀のための道を探るべき時でもあります。

祝うべきことは数多くあります。1945年10月24日の国連憲章発効は、世界の平和と安全を維持し、社会の進歩に努める目的で創設された普遍的な国際機関としての国連の誕生を告げるものでした。国連の失敗と挫折は広い範囲で注視されたものの、経済・社会開発、非植民地化、人権、軍縮および平和維持におけるその成功は今世紀の後半において、明らかに大きな違いを生じさせています。国連は、すべての国々の話し合いの場であり、世界の諸国民の、戦争、貧困、迫害および苦難のない世界に対する最高の希望を具体化しています。国連は依然としてかけがえのない遺産となっています。

その任務を履行するために、国連は基本的な資源を持たなければなりません。そのためには、加盟国の政治的および財政的支持だけでなく、一般民衆、非政府機関（NGO）および企業といった、より広い支持基盤の支援と理解を取りつけることが必要です。国連創設50周年記念は、この理解とコミットメントを深め、新しい世代の国連支持者を鼓舞しようとするものです。

### 一年にわたる記念行事

国連総会は、リチャード・バトラー（Richard Butler）・オーストラリア大使を長とする50周年記念準備委員会を設置しました。一年にわたる記念行事は、1995年10月24日、

世界の指導者が集う特別記念総会によって最高潮に達することになります。この会合は、国連憲章の原則を再確認し、国連の将来における活動の指針を設定する宣言を採択することになっています。

事務総長特別補佐官のギリアン・マーティン・ソーレンセン (Gillian Martin Sorensen) を長とする国連創設 50 周年記念事務局 (UN50 Secretariat) は、全世界における記念式典の調整を行っています。同事務局は、記念式典に関連する全般的プロジェクトと情報の媒体および交換所として機能するとともに、公式の記念プログラムの組織を行っています。

### 地球的な参加

国連創設 50 周年記念は、国連にとって、民族的、政治的並びに社会的な境界を越えて、新旧の広い支持層に訴えかけ、その活動に関する理解と情報の格差を埋める機会を提供します。国連創設 50 周年に関連する行事、プロジェクトおよび研究は、死活的な問題に関する情報の提供と討議の活発化を意図するものです。参加者には、以下が含まれています。

●各加盟国。事務総長はすべての加盟国に対し、それぞれ国連創設 50 周年記念国内委員会を設置し、記念活動の奨励および主催を行うよう要請しています。現在までに 100 ヶ国近くが、国内委員会を設置しています。

●国連システム、事務局、各国連機関、基金、計画、地域委員会および現地事務所。これらは、自らの活動を説明するよう努めるとともに、世界的および地域的イニシアチブを支援しています。50 周年記念は国連システム全体の行事ですが、いくつかの機関は自らの設立記念行事も予定しています。

●1995 年に予定されている各々の主要な国連会議。これには、1995 年 3 月のコペンハーゲンにおける世界社会開発サミットおよび 1995 年 9 月の北京における世界女性会議が含まれます。

●87 ヶ国において活動する国連協会。国連創設 50 周年に焦点を当てて行事日程を作成しています。

●非政府機関 (NGO)。国連とその世界全体の支持基盤との間の欠かせないパイプ役を果たし、この 50 周年記念行事が幅広く、人気のある活動となることを確保するうえで本質的な役割を演じています。

●列国議会同盟 (IPU)、地球的活動のための議員連合 (Parliamentarians for Global

Action)、人口および開発に関する地球的議員委員会 (Global Committee of Parliamentarians on Population and Development) 等の議員グループ。国内の立法府内で国連に関する知識と支援を拡大するための活動を組織します。

●産業界。記念行事をサポートするうえでの新たなパートナーとして、資金、技術および創造力を提供します。

●学界。国連に関する会議、討論およびシンポジウムを準備します。

●文化人。音楽、美術および演劇で記念行事に参加します。

●すべての国の人々、すべての職業の人々、並びに宗教、市民および、その他の組織に参加する人々。各自それぞれの方法で、記念行事を行うことが奨励されています。

## 資 金

50周年記念のプログラムと行事の資金は、国連の通常予算からは手当てされていません。50周年記念信託基金が創設されて、法人、基金、個人および政府からの寄付金を受け付けています。プログラムや行事の中には、政府や非政府機関 (NGO) によって開催されるものも多く含まれています。

## 是非、ご参加を

世界中の人々が、この一年を通しての記念行事に参加しています。参加するためには様々な方法があります。国内の国連協会あるいは国内委員会まで、ぜひあなたのアイデアをお知らせください。

## 50歳の国連—成果の確認

国際連合は悲惨な戦争の後、国際関係を安定させ、平和の基礎をさらに強化するために設立されました。

核戦争の脅威と終わることのないように見える地域紛争の中で、平和の維持は国連の最大の関心事項となってきました。この過程において、ブルー・ヘルメットをかぶった平和維持兵たちの活動は、国連のもっとも目に見える役割として出現したのです。

しかし国連は、平和の維持者と紛争解決のための話し合いの場だけにとどまるものではありません。目立たないことも多いのですが、国連および関連機関は、世界中の人々の生活のすべての場に関係する幅広い活動を行っているのです。

子どもたちの生存と開発、環境保護、人権、保健と医療研究、貧困の軽減と経済開発、農業開発と漁業、教育、家族計画、緊急・災害援助、海空輸送、原子力の平和利用、労働と労働者の権利など、そのリストは限りなく続いています。

以下は1945年の創設以来の国連の成果を簡潔に列挙したものです。

### 1. 平和と安全の維持

35を超える平和維持軍と監視団の派遣によって、国連は平和を回復し、交渉の過程を可能にするとともに、数百万人の人々を紛争の犠牲から救ってきました。現在は16の平和維持軍が活動を行っています。

### 2. 平和の創造

1945年以来、国連は172件の紛争を交渉によって平和に解決し、地域紛争を終結させる役割を担ってきました。最近の例としては、イラン・イラク戦争の終結、ソ連軍のアフガニスタンからの撤退、エルサルバドルでの内戦の終結があります。また国連は静かな外交によって80以上の戦争の回避に貢献しています。

### 3. 民主主義の推進

国連はカンボジア、ナミビア、エルサルバドル、エリトリア、モザンビーク、ニカラグア、南アフリカなど45ヵ国を超える国々の人々が、自由で公正な選挙に参加できるようにしてきました。国連はまた、選挙に関する助言、援助および結果の監視も行っています。

### 4. 開発の促進

国連システムは、その他のいかなる対外援助努力よりも多くの関心と資源を人間の技能

と可能性の開発を促進することに向けてきました。国連システムによる年間供与額は、有償・無償援助合計で100億ドル以上に達しています。国連開発計画（UNDP）は、170ヵ国を超える加盟国やその他の国連機関と密接に協力して、農業、教育および環境に関するプロジェクトを策定・実施しています。UNDPは、13億ドルの予算で5,000件以上のプロジェクトを支援し、無償資金協力については最大の多国間資金提供者となっています。世界中の開発途上国に対する支援を動員するうえで最前線に立つ世界銀行は、単独で1946年以来、開発プロジェクトに対して3,330億ドルの借款を提供しています。さらに、ユニセフ（国連児童基金）も、主として138ヵ国における予防接種、医療、栄養および基礎教育に関して年間8億ドル以上の供与を行っています。

## 5. 人権の促進

1948年の世界人権宣言採択以来、国連は政治的、市民的、経済的、社会的および文化的権利に関する80以上の包括的協定の成立を援助してきました。国連人権委員会は個人からの人権侵害の申し立てを審議することによって、拷問、失踪および恣意的な拘禁に世界中の関心を引きつけるとともに、各国政府に対して人権を尊重するよう働きかける国際的な圧力を作り出しています。

## 6. 環境の保護

国連は環境を保護するための地球的程序の策定において、不可欠な役割を果たしてきました。1992年にリオデジャネイロで開催された国連環境開発会議、通称「地球サミット」の結果、生物学的多様性と気候変動に関する条約が締結され、さらに、すべての参加国は持続可能な開発、つまり天然資源を保護しながらの経済成長という概念を推進するための青写真となる「アジェンダ21」を採択しています。

## 7. 核拡散防止

国連は、国際原子力機関（IAEA）を通して、90ヵ国の原子炉を査察し、核物質の軍事転用禁止を保証することによって、核戦争の脅威を最小化することに貢献しています。

## 8. 民族自決と独立の促進

国連は、現在、その加盟国となっている80ヵ国の独立の実現において中心的な役割を果たしました。

## 9. 国際法の強化

国連の努力を通じて、人権規約から宇宙および海底の利用に関する協定に至るまで、様々な問題に関する300以上の国際条約が締結されています。

## 10. 大きな国際紛争の司法的解決

国際司法裁判所は、判決および勧告的意見を通じて、領土問題、国家の内政不干渉、外交関係、人質、亡命権、通過権および経済的権利が絡んだ国際紛争の解決に貢献しています。

## 11. 南アフリカにおけるアパルトヘイトの終結

武器輸出禁止から人種隔離的スポーツ・イベント禁止協定に至るまでの幅広い措置により、国連は、総会が「人類に対する犯罪」と呼んだアパルトヘイト制度の崩壊をもたらすうえで、重要な役割を果たしました。1994年4月にすべての南ア国民の平等な参加のもとに選挙が行われ、多数派の政府が誕生しました。

## 12. 紛争犠牲者に対する人道的援助の提供

1951年以来、国連が調整役となり、しばしば他の機関も関与した継続的な努力によって、戦争、飢饉あるいは迫害を逃れた3,000万人以上の難民が、国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）から援助を受けています。現在は、主として女性と子どもからなる1,900万人の難民が食料、住居、医療援助、教育および帰国援助を受けています。

## 13. パレスチナ難民救済

1950年以来、国連パレスチナ難民救済事業機関（UNRWA）は、4世代のパレスチナ人に対して、無料の学校教育、基礎的な医療、救済援助および主要な社会サービスを事実上中断することなく継続してきました。UNRWAは、中東において290万人の難民の援助を行っています。

## 14. 開発途上国における慢性的な飢餓と農村部貧困の軽減

国際農業開発基金（IFAD）は、しばしば非常に少額の、極貧者および最も疎外されたグループ向けの信用供与システムを開発しています。この制度によって、100ヵ国近くの開発途上国の2億3,000万人を超える人々が恩恵を受けています。

## 15. アフリカ開発の重視

国連にとって、アフリカは依然として最優先事項となっています。1986年、国連は、アフリカの経済復興と開発のための国際的支援を奨励するため、特別会合を招集しました。国連はまた、国連全体のタスク・フォースを設置し、国際社会による公約の順守と課題への対処を確保しています。アフリカ・プロジェクト開発基金（Africa Project Development Facility）は、25ヵ国の企業家による新会社設立のための資金調達の手助けを行ってきました。この基金は、既に130件のプロジェクトを完了していますが、これによって

2億3,300万ドルの投資と1万3,000件の新規求人が行われています。これらの新会社は、1年間に外貨で1億3,100万ドル程度を稼得あるいは貯蓄するものと期待されています。

#### 16. 女性の権利の促進

女性の生活を向上させ、女性に自らの生活をより大きくコントロールできる力を与えることは、国連の長期的な目標となってきました。国連主導の国際女性の10年の期間中に開かれたいくつかの会議は、今世紀中における女性の地位向上と女性の権利に関する討議事項を設定しました。国連婦人開発基金（UNIFEM）および婦人の向上のための国際訓練研修所（INSTRAW）は、100ヵ国以上の国々における女性の生活向上のためのプログラムおよびプロジェクトを支援してきました。その具体的な内容としては、信用供与と訓練、新しい食料生産技術とマーケティング機会に対するアクセスおよび女性の仕事を促進するその他の手段があげられます。

#### 17. 安全な飲料水の提供

国連機関は、過去10年間において、農村部の13億人の人々に対して安全な飲料水を提供すべく、活動を行ってきました。

#### 18. 天然痘の根絶

世界保健機関（WHO）による13年間の努力は、1980年、地球上における天然痘の完全な根絶として結実しました。これにより1年間の予防接種とモニターの費用10億ドルが節約できることになりましたが、この額は天然痘の根絶自体に要した費用の実に3倍に当たる額となっています。WHOはまた、西半球におけるポリオの撲滅にも貢献していますが、今後2000年までには、この病気も地球上から消滅するものと期待されています。

#### 19. 免疫対策の普及

現在でも、毎年800万人以上の子どもたちが、ポリオ、破傷風、麻疹、百日ぜき、ジフテリアおよび結核によって死亡しています。1974年の時点では、開発途上国の子どもたちのうち、これらの病気に対する免疫を持っているものは5パーセントにすぎませんでした。しかし、今日では、ユニセフとWHOの努力の結果、免疫率は80パーセントに達し、毎年300万人以上の子どもたちの命が救われています。

#### 20. 小児死亡率の削減

経口補水療法、水道・衛生設備および国連によるその他の健康・栄養措置により、開発途上国における小児死亡率は1960年以来半減し、平均寿命は37歳から67歳へと上昇しました。

## 21. 寄生虫病との闘い

北アフリカにおいて、人間と動物の肉体を餌とする恐ろしい旋毛虫を根絶するための国連機関による努力は、ハエによってエジプト、チュニジア、サハラ以南アフリカおよびヨーロッパに運ばれるこの寄生虫の蔓延を防止しました。また WHO のプログラムは、700 万人の子どもをオンコセルカ症による視力喪失から救ったほか、その他多くの人々をギニア虫およびその他の熱帯病から救っています。

## 22. 開発途上国に対する投資の促進

国連工業開発機関（UNIDO）の努力を通じ、国連は南北、南南および東西諸国間の投資における「仲人」の役を務め、企業家精神と自立、産業協力と技術移転および費用効率的で生態系に配慮する産業を促進しています。

## 23. 経済政策の社会的なニーズへの適応

多くの国連機関は、特に保健および教育の領域で困窮者を保護するための措置、「子どものための債務スワップ」など経済的な調整・再編政策およびプログラムの決定に当たって、人間のニーズを考慮する必要性を強調しています。

## 24. 自然災害の影響の軽減

世界気象機関（WMO）は、数百万人の人々を天災と人災の両方による悲惨な結果から守っています。数千ヵ所の地表の測候所と衛星を用いた早期警戒システムは、流出した石油の拡散に関する情報を提供したり、長期的な干ばつの予測を行ったりしてきました。このシステムにより、1992 年の南部アフリカのケースのように、干ばつ地域に対する効率的な食料援助の配給ができるようになっていきます。

## 25. 緊急事態による犠牲者に対する食料の提供

世界食糧計画（WFP）によって、毎年 200 万トンを超える食料が配給されています。1994 年には、この援助によって、深刻な食料不足に直面している 36 ヶ国の 3,000 万人近い人々が恩恵を受けています。

## 26. 地雷の除去

アフガニスタン、アンゴラ、カンボジア、エルサルバドル、モザンビーク、ルワンダおよびソマリアでは、今でも毎年数千人の罪のない人々が地雷で死亡したり、障害者になったりしているため、国連は、これらの国々のかつての戦場において、地雷を除去しようとする国際的な努力を主導しています。

## 27. オゾン層の保護

国連環境計画（UNEP）と世界気象機関（WMO）は、地球のオゾン層に対する損傷に注意を喚起するうえで、主要な役割を果たしています。モントリオール議定書として知られる条約の結果、オゾン層の浸食を招いた化学物質の排出を削減しようとする世界的な努力が始まっています。この努力により、数百万人の人々が紫外線に対する露出の増大からくる発癌率上昇の危険から逃れられることになるでしょう。

## 28. 地球温暖化の抑制

地球環境基金（GEF）を通じ、世界の国々は地球温暖化の原因となっている諸条件を抑制するために、多くの資金を拠出しています。化石燃料の燃焼からの排出物の増大と土地利用パターンの変化は、大気圏のガスの蓄積をもたらしているため、専門家たちは、これが世界の気温の上昇につながるのではないかと考えています。

## 29. 魚の乱獲防止

国連食糧農業機関（FAO）は漁獲量をモニターし、乱獲による損害を防止するために警告を発しています。

## 30. 森林伐採の抑制と持続可能な林業開発の促進

FAO、UNDP および世界銀行は、熱帯林行動計画を通じて、90 ヶ国での林業行動計画を策定・実施しています。

## 31. 汚染の浄化

UNEP は、地中海浄化という一大事業を指揮しています。同機関は、シリアとイスラエル、トルコとギリシャといった敵対国に対して、協力して浜辺の浄化を行うように働きかけています。その結果、過去に汚染されていた浜辺の 50 パーセント以上が、現在利用できるようになってきました。

## 32. 消費者の健康の保護

市場で売りに出される食品の安全を確保するため、国連は 200 以上の食料品目に関する基準と 3,000 以上の食品汚染物質に関する許容限度を設定しています。

## 33. 出生率の削減

国連人口基金（UNFPA）は、その家族計画プログラムを通じて、人々に情報に基づく選択を可能にし、それによって家族、特に女性に対して、自らの生活に対するより大きなコントロールを与えています。この結果、開発途上国の女性が生む子どもの数は少なくなり、1 人当たり出産数は、1960 年代の 6 人から、現在では 3.5 人となっています。1960 年代に効果的な家族計画の手段を用いていたのは、世界中の家族のうちの 10 パーセント

に過ぎませんでした。現在ではこの数字が55パーセントに上昇しています。

#### 34. 麻薬乱用との闘い

国連国際麻薬統制計画（UNDCP）は違法な麻薬の需要を削減し、麻薬の密売を取り締まるための活動を行うとともに、農民が、農産物の生産を他の安定した収入源にシフトすることにより、麻薬用作物の栽培への経済的依存を減らせるような援助を行っています。

#### 35. 世界的貿易関係の改善

国連貿易開発会議（UNCTAD）は、開発途上国の先進国への輸出について、特別の貿易特惠を得られるように努力してきました。UNCTADはまた、国際商品協定の交渉を行って、開発途上国にとっての公正価格を確保しています。また現在は世界貿易機関（WTO）となっている関税貿易一般協定（GATT）を通じ、国連は途上国の経済開発の機会を増大させるべく、貿易の自由化を支援してきました。

#### 36. 経済改革の促進

世界銀行や国際通貨基金（IMF）とともに、国連は多くの国の経済運営の改善に助力し、政府財政当局職員に対して訓練を行い、一時的な国際収支上の困難に直面している国々に財政援助を行ってきました。

#### 37. 労働者の権利の促進

国際労働機関（ILO）は、結社の権利、組織の権利、集団交渉、並びに先住民および部族民の権利の自由を保証し、雇用と同等の報酬を促進するための活動を行うとともに、差別と子どもの労働の根絶のための努力を行ってきました。また、安全基準を設定することによって、ILOは労働災害による犠牲者の削減にも貢献しています。

#### 38. 改善された農業技術の導入とコスト削減

国連食糧農業機関（FAO）からの援助が収量を増大させたため、1年間でアジアの米作農家の農業コスト1,200万ドルと政府の農業補助金1億5,000万ドルが節約されています。

#### 39. 世界の海洋における安定と秩序の促進

3回の国際会議（その3回目は9年以上続いた）により、国連は海洋の保護、保全および平和的開発に関する包括的な世界協定を推進しようという努力の先頭に立ってきました。1994年に発効した国連海洋法条約は、国家の海域の決定、公海での航行、沿岸国およびその他の国々の権利と義務、海洋の環境を保護・保全する義務、海洋での科学的調査実施における協力、並びに生物資源の保護に関する規則を設定するものです。

#### 40. 海空交通の改善

国連機関は、海空交通の安全基準を設定する責任を担ってきました。国際民間航空機関（ICAO）の努力は、空の旅を最も安全な輸送手段とすることに貢献しています。1947年には、900万人の旅行者のうち590人が航空機事故で死亡していますが、1993年の死亡者の数は、航空旅客12億人中936人となっています。国際海事機関（IMO）の努力のおかげで、過去20年間に、タンカーによる汚染は60パーセントも減少しています。

#### 41. 知的所有権の保護

世界知的所有権機関（WIPO）は、新しい発明に対する保護を提供し、300万件近くの国内登録商標の登記簿を保持しています。またWIPOは条約を通じて、世界中の芸術家、作曲家および著作家の作品を保護しています。WIPOの活動により、個人や企業が、より容易かつより安価に自らの所有権を尊重させることができるようになっています。また同機関は、所有権に対するコントロールを放棄することなしに、新しいアイデアや製品を広めるための機会を広げています。

#### 42. 情報の自由な流れの促進

すべての人々が検閲や文化的偏見のない情報を入手できるようにするため、ユネスコは通信システムを開発・強化するための援助を提供するとともに、通信社を設立し、独立した報道界支援を行っています。

#### 43. 地球的コミュニケーションの向上

万国郵便連合（UPU）は国際郵便の配達を維持・管理してきました。国際電気通信連合（ITU）は無線周波数域の利用を調整し、静止衛星のポジション割当に際しての協調を促進するとともに、通信のための国際的基準を設定することによって世界全体の自由な情報の流れを確保しています。

#### 44. 声なき者への力の付与

国連が主催する国際年および会議は、各国政府に対し、高齢者、子ども、青少年、ホームレス、障害者など通常、意思決定から排除されているグループのニーズと貢献を認識させています。

#### 45. 「平和地帯としての子どもたち」の確立

エルサルバドルからレバノンまで、スーダンから旧ユーゴスラビアまで、ユニセフは、武力紛争に巻き込まれた子どもたちがまさに必要としているワクチンその他の援助を提供するため、「静寂の日々」の確立と「平和の回廊」の設定を先導しています。

#### 46. 子どもたちのニーズのサポートにおける世界的な公約の取りつけ

ユニセフの努力により、1990年、児童の権利に関する条約が国際法として発効し、1994年9月末時点で166ヵ国において法制化されています。ユニセフが招集した1990年世界子どもサミットの後、150以上の政府が、2000年までに、20を超える特定の数値目標を達成し、子どもの生活を大幅に向上させるという公約を行っています。

#### 47. 開発途上国における教育の改善

国連機関による努力の直接的な結果として、現在では、開発途上国の成人の60パーセント以上が読み書きができるようになっているほか、これらの国々の子どもの80パーセントが、学校に通っています。

#### 48. 女性の識字率の向上

女性の教育と進歩の促進を目的とするプログラムは開発途上国における女性の識字率を、1970年の36パーセントから1990年の56パーセントへと向上させています。

#### 49. 歴史・文化・建築遺産の保護と保全

ギリシャ、エジプト、イタリア、インドネシアおよびカンボジアをはじめとする81ヵ国の遺跡がユネスコの努力によって保護されているほか、文化的財産の保護のために国際協約が採択されています。

#### 50. 学術的・文化的交流の促進

国連は、ユネスコと国連大学（UNU）を通じ、学術・科学面での協力、学究施設のネットワーク作り、並びに少数民族および先住民族を含む文化的表現の促進を奨励しています。

### ノーベル平和賞

ノーベル平和賞は、国連とその機関に対して、これまで5回授与されています。

1954年 ヨーロッパ難民への援助に対し、ジュネーブに本部を置く国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）

1965年 世界の子どもの命を救うための活動に対し、ユニセフ（国連児童基金）

1969年 労働者の権利と保護の確立における進歩に対し、ジュネーブに本部を置く国際労働機関（ILO）

1981年 アジア難民への援助に対し、国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）

1988年 平和維持活動に対し、国連平和維持軍

ノーベル平和賞は、下記の人々にも授与されています。

- 1945年 国連創設にリーダーシップを発揮したアメリカの元国務長官、コーデル・ハル (Cordell Hull)
- 1949年 国連食糧農業機関 (FAO) の初代事務局長であるイギリスのジョン・ボイド・オア卿 (Lord John Boyd Orr)
- 1950年 1949年にイスラエル、エジプト、ヨルダン、レバノンおよびシリアによって署名された休戦条約のリーダーシップに対し、国連パレスチナ調停官 (1948年) であるアメリカのラルフ・バンチ (Ralph Bunche)
- 1957年 生涯にわたる平和のための努力およびスエズ運河危機解決における国連の努力を先導した、第7回国連総会議長であるカナダの元国務長官、レスター・ピアソン (Lester Pearson)
- 1961年 コンゴ危機収拾への貢献に対し、国連事務総長であるスウェーデンのダグ・ハマースキョルド (Dag Hammarskjöld)
- 1974年 国連ナミビア弁務官のアイルランドのショーン・マクブライド (Sean Macbride)

## 国連—その起源と足跡

### 国連誕生の経緯

#### 同盟国宣言

1941年6月12日にロンドンで署名された「戦時においても平時においても他の自由な諸民族と協力する」という同盟国宣言は、国連の創設に至る一連のステップの第一段階となりました。

#### 大西洋憲章

1941年8月14日、アメリカのフランクリン・デラノ・ルーズベルト大統領とイギリスのウィンストン・チャーチル首相は、平和と安全を維持するための国際的な協力に関する一連の原則を提案しました。「海上のとある場所」での会合で署名されたこの文書は、大西洋憲章として知られるようになります。

#### 連合国宣言

1942年1月1日、枢軸国側と戦っていた26ヵ国の代表は、「連合国宣言」に署名することによって、大西洋憲章に対するその支持を表明しました。この文書において、ルーズベルト大統領の提案した「連合国」という言葉が初めて公式に使われました。

#### モスクワおよびテヘラン会談

1943年10月30日、モスクワで署名された宣言において、ソ連、イギリス、アメリカおよび中国の政府は、平和と安全を維持するための国際機関の早期の設置を求めました。この目標は、米国、ソ連および英国の指導者による1943年12月1日のテヘラン会談において再確認されました。

#### ダンバートン・オークス会談

国連の最初の青写真は、ワシントンのダンバートン・オークス邸で開かれた会議で準備されました。1944年の9月21日から10月7日まで、2段階に分けて開かれたこの会合

の中で、ソ連、イギリス、アメリカおよび中国は、世界的機関の目的、機構および機能について合意しました。

### ヤルタ会談

1945年2月11日、ヤルタでの会談に続いて、ルーズベルト大統領、チャーチル首相、そしてスターリン首相は、「平和と安全を守るための一般的国際機関」を設立する決意を表明しました。

### サンフランシスコ会議

1945年4月25日、50ヵ国の代表がサンフランシスコで正式には「国際機関に関する連合国会議」と呼ばれる会議を開催しました。各国の代表は111条からなる憲章を策定しましたが、これは1945年6月25日に全会一致で採択されました。その翌日、ベテランズ・メモリアル・ホールの講堂で調印式が開かれました。

## 歴史における国連の足跡

### 重要な事件

1945年10月24日

安全保障理事会常任理事国5ヵ国とその他の署名国の過半数の批准により、国連憲章が発効し、国連が誕生

1946年1月10日

全加盟国51ヵ国の参加により、ロンドン、ウェストミンスター・セントラル・ホールで、第1回総会開催

1946年1月17日

総会による最初の決議採択。原子力の平和利用と原爆およびその他の大量破壊兵器の廃棄がその骨子

1946年2月1日

ノルウェーのトリグブ・リー、初代事務総長に就任

1948年6月

パレスチナにおいて、国連初の監視団、国連パレスチナ休戦監視機構（UNTSO）設置

1948年12月10日

総会、世界人権宣言を採択

1949年1月7日

国連特使、ラルフ・バンチ、新国家イスラエルとアラブ諸国との間の停戦取りつけ

1949年10月24日

ニューヨークの現国連本部の建設開始

1950年6月27日

安全保障理事会、ソ連欠席のまま、加盟国に対して南朝鮮の北朝鮮による侵略撃退の援助を要請

1953年6月27日

国連司令部と中国・北朝鮮司令部の間で朝鮮戦争停戦協定調印

1956年11月6日

スエズ運河危機に関し、最初の緊急特別総会が招集され、最初の国連平和維持軍、国連緊急軍（UNEF）を設置

1960年9月

アフリカ16ヵ国を含む17の新興国家の国連加盟により、1年間での最大の加盟国数増加を記録

1961年9月18日

ダグ・ハマーショルド事務総長、コンゴでの任務の途中、航空機事故で死亡

1963年8月7日

安全保障理事会、南アフリカに対する自主的武器禁輸を票決

1964年3月4日

安全保障理事会、キプロスへの平和維持軍の派遣を承認

1966年10月27日

総会、南アフリカの南西アフリカ（ナミビア）における委託統治権を剥奪

1966年12月16日

安全保障理事会、ローデシア（現ジンバブエ）に対する強制的制裁を決定

1967年11月23日

安全保障理事会、6日間戦争の後、中東における平和に向けての将来の交渉の基礎となる決議 242 を採択

1968年6月12日

総会、核拡散防止条約に賛同し、その批准を要請

1969年3月13日

あらゆる形態の人種差別撤廃に関する条約発効

1971年10月25日

総会、中華人民共和国の代表に議席を付与

1972年6月

ストックホルムで最初の国連環境会議が開かれ、ナイロビに本部を置く国連環境計画

(UNEP) を設置

1974年11月13日

総会、パレスチナ解放機構を「パレスチナ民族の唯一合法的な代表」として承認

1975年6－7月

国際婦人年を記念し、メキシコ・シティーで会議開催

1977年11月4日

安全保障理事会、南アフリカに対する強制的武器禁輸を決定

1978年5－6月

軍縮に関する最初の特別総会開催

1979年12月18日

総会、政治的、経済的、社会的および市民的価値観をカバーする女性に対する差別の撤廃に関する条約を採択

1980年5月8日

世界保健機関、最後の症例報告から3年後に正式に天然痘の根絶を宣言

1981年11月25日

総会、宗教および信条に基づくあらゆる形態の不寛容および差別撤廃宣言を採択

1982年12月10日

170ヵ国および2つの独立主体が、新国連海洋法条約に調印し、初日における最大の条約署名数を記録

1984年12月

ハビエル・ペレス・デクエアル事務総長、飢が救済努力の調整役としてアフリカ緊急活

## 動事務所を設立

1984年12月10日

総会、拷問禁止条約を採択

1985年7月

ナイロビでの国連婦人の10年の閉幕会議に数千名が参加

1987年9月

国連環境計画（UNEP）の努力により、最初の地球的な環境保護協定であるオゾン層保護条約、通称モントリオール議定書調印

1989年4月

南アフリカの撤退を監視し、選挙に対する援助を行う目的で、国連ナミビア独立移行支援グループ（UNTAG）がナミビアに展開。4ヵ月後、ナミビア独立

1990年9月2日

児童の権利に関する条約発効

1990年9月30日

71ヵ国の国家／政府の長の参加の下にユニセフが開催した世界子どもサミットが行動計画を採択

1991年5月31日

16年に及ぶアンゴラ内戦の休戦協定交渉。後に国連アンゴラ検証団（UNAVEM）が休戦を管理

1991年12月31日

国連本部において、事務総長の仲介により、エルサルバドル政府とFMLN（国民解放戦線）との間で署名された協定により、10年間に及ぶ戦争の休戦と講和が実現

1992年1月31日

安全保障理事会、国家および政府の長レベルで最初の会合を開催

1992年6月

歴史上最大の政府間会議となったりオデジャネイロでの国連環境開発会議が、104ヵ国の国家あるいは政府の長およびその他の指導者の参加のもと、持続可能な開発のための行動計画であるアジェンダ 21 を採択

1992年6月17日

ブトロス・ブトロス＝ガーリ事務総長、予防的外交、並びに平和の創造、維持および建設に関する「平和への課題」を発表

1993年5月

国連エリトリア国民投票検証監視団、エリトリア独立の宣言と同国の国連加盟に貢献。カンボジアにおける国連監視下の選挙の結果、新憲法の草案作りと新しい政府の設立が行われ、15年近くにわたる内戦が終結

1993年6月

世界の先住民の国際年の期間中、ウィーンで世界人権会議開催

1994年5月

総会の要請に応え、事務総長が、人間の諸条件改善のための青写真となる「開発への課題」と題する報告書を作成

1994年9月12日

カイロにおける国連国際人口開発会議が画期的な行動計画を採択

## 国連創設 50 周年に関する情報素材

国連創設 50 周年記念に関連して、ニュースメディア、非政府機関（NGO）および一般大衆用に、多様な問題に関する広範囲の広報資料が、国連創設 50 周年記念事務局と広報局によって作成されています。

### 録音・録画記録

- 重要な国際的危機と平和維持努力のユニークな録音記録および事務総長の実際の発言録音を含む国連の歴史と活動に関する編集録音記録
- 研究者やマスメディアは、60 分カセットテープ 98 巻に及ぶ「発言の歴史」（“Oral History”）シリーズと、これに対応する 51 巻のトランスクリプトがニューヨークの国連本部にあるダグ・ハマーショルド図書館で利用できます。関心のある方には、試聴・録音機材が提供されます。
- 国連の歴史や国連で検討された問題に関する録画集

#### 国連本部紹介

#### 事務総長の横顔

#### 歴史的：

サンフランシスコ会議と国連憲章署名

国連本部の建設

第 1 回総会、1946 年ロンドン

国連 50 年の概観（制作中）

#### テーマ別：

難民（制作中）

平和維持（制作中）

環境（制作中）

- 50 周年記念関連事項は、広報局の通常のビデオ制作においても中心的存在となる予定です。

#### UN In Action

アラビア語、英語、フランス語、ロシア語およびスペイン語による週 3 - 4 分の番組

## World Chronicle

国連職員あるいは専門家による週 30 分間のパネル討論番組

## UN Wrap-Up

公用 6 ヶ国語による各年の主要な事件に関する毎年 15 分間のビデオ

照会・注文は下記の住所まで。

DPI, Audio/Visual Production Library

Room CB-77B, New York, N.Y. 10017

Fax: (212)963-1658, or 963-3860

## スポット広報 (PSA)

• 国連公用 6 ヶ国語による 1 分間のラジオ版スポット広報 (PSA) シリーズは、1995 年前半に配給可能となる予定です。

• 30 秒から 1 分の長さのビデオ・シリーズは、すべての主要なビデオ・フォーマットで、公用 6 ヶ国語および無音声で制作されることになっています。このビデオ・シリーズは、1995 年前半に配給可能となる予定です。

視聴覚 PSA は、50 周年記念事務局を通じて入手できます。

## 写 真

• メディア、NGO および研究者用の、国連の歴史における主要な事件に関する写真とスライドのセットが、DPI 写真課で制作されています。リクエストは下記まで。

DPI, Photo Librarian Room, S-805L

Tel. (212)963-0034

Fax: (212)963-1658

## 印刷物

### 参考用主要文書のリスト

総会決議 46/472, 13 April, 1992

総会が 50 周年記念準備委員会を設置

A/47/48, 3 December 1992

国連創設 50 周年記念準備委員会の第 1 回報告

A/48/48, 17 September, 1993

準備委員会第 2 回報告

総会決議 48/406, 19 October 1993

総会が 50 周年記念の全般的テーマを承認し、宣言案作成グループを設置

総会決議 48/6, 19 October, 1993

総会が 1943 年 10 月 30 日の一般安全保障に関する 4 ヶ国宣言の 50 周年記念を祝うことを決定

総会決議 48/215A, 23 December 1993

総会が記念活動の調整および準備委員会に対する支援に関連する事務的問題を討議

総会決議 48/215B, 26 May 1994

総会が、1995 年 10 月 22 日から 24 日まで国家元首あるいは政府首班レベルで特別記念会合を招集することを決定

#### さらに詳細について一国連に関する主要出版物リスト

Charter of the United Nations and Statute of the International Court of Justice (87 ページ) (DPI/511)

An Agenda for Peace : Preventive Diplomacy, Peacemaking and Peace-keeping (53 ページ) (DPI/1247)

The Blue Helmets : A Review of United Nations Peace-keeping Forces (449 ページ) (E.90.I.18)

Report of the Secretary-General on the Work of the Organization 1993 (197 ページ) (DPI/1420)

Basic Facts About the United Nations (290 ページ) (E.93.I.2)

Everyone's United Nations (E.94.I.2(Z))

Image and Reality—Questions and Answers about the United Nations—How it Works and Who Pays for It (104 ページ) (E.DPI/1288)

Your United Nations : The Official Guide Book (89 ページ) (E.87.I.10S)

Books in Print of the United Nations System, First Edition (721 ページ) (E.

GV.92.0.18)

Directory of United Nations Documentary and Archival Sources (106 ページ)

(E.91.I.14)

Notes for Speakers (83 ページ) (DPI/1237)

## 情報ハイウェイにおける国連創設 50 周年記念情報検索

コンピューター・ネットワーク網のインターネットを通じて、国連創設 50 周年記念に関する情報に即時にアクセスすることができます。情報の内容は、国連システムの主要な世界的成果およびその歴史における重大な出来事から、国連創設 50 周年の全般的プロジェクトの解説つきリスト、参加のための照会先、並びに各国の国内および地方で計画されている活動にまで及んでいます。

国連創設 50 周年に関する情報は、ニューヨークの国連本部に所在するインターネット・ノードである UNDP ゴーファーに、United Nations 50th Anniversary というタイトルのメイン・メニュー・アイテムとして蓄積されています。情報の検索とダウンロードは、次のようなプロセスで行うことができます。

- モザイク（ウェブ・ビューワー）を持っている場合は、URL:HTTP://WWW.undp.org に接続できます。
- ゴーファーに加入していれば、gopher.undp.org に接続できます。
- テレネットにアクセスできれば、open fatty.law.cornell.edu. を入力します。ログインを用いる場合は、gopher を入力し、メインメニューで Other gopher and Information Services を、次のメニューで International Organizations を、そのサブ・メニューで United Nations をそれぞれ選択します。
- 電子メールのアクセスしか持たない場合には、gopher@undp.org にメッセージを送れば、段階別の指示が自動的に返信されることになっています。

ですから、あなたが即座に国連創設 50 周年に関する情報が必要とする場合にも、単にインターネットで「サーフィン」を楽しんでいる場合にも、国連創設 50 周年の情報にちょっと触れてみてください。または、あなたの計画について、un50@undp.org まで、ぜひお知らせください。

## 国連創設 50 周年の世界的プログラム

国連創設 50 周年記念事務局は、国連システム、国連協会、国連創設 50 周年国内委員会および NGO の集団的な努力を指導し、支援しています。事務局はまた、国連の半世紀を記念する世界中の数千のプログラム、プロジェクトおよびイベントに関する調整者および媒体としても活動しています。

さらに国連創設 50 周年記念事務局は、記念、教育、コミュニケーションおよび祝賀の明確な目標に沿って、地球的な規模のプロジェクトを担当しています。これらのプロジェクトは、国連について理解を深め、よりバランスのとれたイメージを伝え、一般の認識を高め、国連の支持基盤を拡大するために企画されたものです。

### 教育に焦点

国連創設 50 周年は、学校や大学のプログラムおよび子どもおよび青少年のための教材に重点を置いています。セミナーやシンポジウム、研究および学問的雑誌の記事を通じて、世界中の大学は歴史的な意味においてだけでなく、その将来に関するアイデアを提示するという点においても、国連に焦点を当てることを計画しています。この種の検討と思索は、記念行事の真剣かつ学究的な枠組みとして機能しています。

教材は、出版物、視聴覚機材、コンピューター・ソフトウェア、地図、旗およびゲームからなっています。これらのプロジェクトには、以下のものが含まれています。

#### グローバル・ティーチ・イン (Global teach-in)

国連創設 50 周年は、国連協会、ユネスコ、教育団体およびその他と連携して、このグローバル・ティーチ・インを支援するために、1995 年初頭に学校配付用の様々な言語によるカリキュラム教材を作成しています。これに加えて国連協会と 50 周年記念国内委員会は、教職員組合、学会およびその他の地域的な組織との協力の下に、教員向けの特別な研修プログラムを策定して、教員が国連に関する授業を行いやすいようにしています。

#### 補助的教材

グローバル・ティーチ・インを支援するため、多くの言語で補助的な教材が作成され、1995 年春までには配付されることになっています。さらに、いくつかの国々については、

50周年記念と関連して、国連に関する国内のカリキュラム教材を導入しようとする動きもみられます。

### セサミ・ストリート

チルドレンズ・テレビジョン・ワークショップは、「国連50歳の誕生日」という、セサミ・ストリートの特別番組を制作中です。これは就学前の児童向けに、1995年10月24日の週に放映される予定です。セサミ・ストリートはまた、印刷物によるキャンペーンと特別プログラムの国際的な配給（15ヵ国語で86ヵ国）を予定しているほか、ビッグ・バードなどセサミ・ストリートのキャラクターの出演で、国連でのイベントを行う可能性もあります。

### 地球市民

50周年記念の年に、子どもの関心と支援を喚起する特別の努力の一環として、郵送あるいは電話での申込みによって、子どもたちに地球市民証明書が発行されることになっています。これによって子どもたちは、自分たちの地域のコミュニティをはじめとして、地球全体のコミュニティを改善することを誓約することになります。このプロジェクトは、子ども達自身のコミュニティとすべての若者向け記念活動において広く宣伝されることになります。このプロジェクトは、1995年以降も、国連協会のサポートの下に継続される予定です。

### コミュニケーション

国連創設50周年は、スポット広報、宣伝、ポスターおよび掲示を通じて、国連の活動、成功物語および期待を伝える、全世界的なキャンペーンを行っています。国連創設50周年記念事務局は、世界各地の通信社と協力して、国連の成功物語、現在の課題および将来の計画を中心に扱うテレビ・ラジオのドキュメンタリー、特集番組、紹介記事および雑誌の折り込みを制作しています。国連創設50周年は、ニュースの豊富なネタを提供するだけでなく、今日の世界が直面しているもっとも緊急な課題に関する論議を高める機会を提示するものであるという認識が強まっています。

### ビデオ・キャンペーン

国連のよいイメージを高め、私たちの共通な目的に対する一般の支援を取りつけるために、世界の各地域の著名なCMディレクター、作家およびアート・ディレクターが一連

のスポット広報を制作しています。このビデオは、テレビや、映画劇場、学校および飛行機といった代替的メディアを通じて国際的に放映されることになっています。

#### ラジオ・キャンペーン

貧困、飢餓、病気、麻薬乱用、その他の国境を越える諸問題に取り組む国際機関として、国連の必要性を伝達するためにラジオや印刷物を通じた世界規模の教育キャンペーンです。

#### インターネットおよび双方向 CD-ROM

国連および 50 周年記念に関する情報は、インターネットやその他の商業・非商業データベースおよび掲示板によって、既に入手できるようになっています。また国連の活動に関する情報、ビデオ、物語および学習教材の CD-ROM 双方向蓄積も計画されています。

### ハイライト

#### 映画・テレビ・出版物

##### 「青き旗の下に」(“Under the Blue Flag”)

全領域にわたる国連の活動を検討する 4 部構成のドキュメンタリーで、国連本部と現場における見方を比較し、地球的問題の解決法を検討するものです。このイギリス/スウェーデン合作シリーズは、多くの開発途上国を含む世界的な公共放送コンソーシアムの、ワン・ワールド・グループを通じて配給されることになっています。

##### 「希望を持つ権利」(“The Right To Hope”)

様々なアーティストの作品を特集した 10 分間のテレビ番組の 50 回シリーズ。このシリーズは、環境保全、持続可能な開発および文化的多様性の問題を結びつけています。これらの短編は、現在、公共放送のワン・ワールド・グループによって制作中です。シリーズの放送は、1994 年秋から 1995 年秋まで毎週行われて、その後は、テレビ・シリーズに含まれた作品の一部が国際地球芸術展覧会 (International Earth Art Exhibit) とともに、各地を巡回することになっています。

##### 「世界の人々」(“People”)

評論家たちに絶賛されたピーター・スパイアー (Peter Spier) の児童書を基にしたテ

レブ用のアニメ特別番組。この1時間の特別番組では、文化的な多様性がアニメと音楽を通じて紹介されます。モスクワで制作されたアニメと有名な歌手によるオリジナル・ソングからなるこの番組は、世界各国ネットで放映されることになっています。

#### オールスター・ポピュラー・ミュージック・フェスティバル (All-Star Popular Music Gala)

1995年10月24日の週に、世界中で放映される2時間のテレビ特別番組。この番組は、世界4ヵ所の特設ステージからのパフォーマンスからなっています。各コンサートでは、数名の国際的に著名な歌手と各地域の様々なアーティストのパフォーマンスが行われます。また、この特別番組では、朗読とドキュメンタリーによる国連からのメッセージも披露されることになっています。

#### 「世界の若者」 (“Global Youth”)

音楽を中心に、世界の若者文化を描き出す、スウェーデンのスタッファン・ヒリデブランド (Staffan Hildebrand) 監督による長編映画。若手のミュージシャンたちは、自らの作品を通じて、重要な世界的な問題や個人的関心をアピールします。この映画は、世界15ヵ国で撮影されることになっています。

#### 「希望の火」 (“A Vision of Hope”)

一般読者向けの、雑誌形式による300ページの記念刊行物。リージェンシー・プレス (Regency Press) が英語、フランス語およびスペイン語版制作の調整と、その他の言語版の共同制作を担当することになっています。

#### 「地球的任務：国連の内側とその歴史」 (“A Global Affair : An Inside Look at the UN and Its History”)

イラスト、逸話、漫画および過去50年間において国連を担当してきたジャーナリストによるエッセイからなっています。一般読者向けのこの本は、国連とこれを持つ者双方の独自の性質をカバーすることになるでしょう。

#### 「こども国連史」 (“Children’s History of the United Nations”)

世界中の若者の広範なネットワークにより、著作、イラスト、デザインおよび編集が進行中で、100ヵ国以上の子どもたちが作業に貢献しています。国連公用6ヵ国語およびその他の言語で入手が可能です。ピース・チャイルド・インターナショナル（Peace Child International）が調整を担当しています。

### 「写真でみる国連の歴史」(“Pictorial Chronology of the United Nations”)

400枚の公式写真の各々に、国連の歴史における重要な事件と当該分野におけるその長年の活動を説明する短いキャプションが付いています。

### 「よりよい世界のための50の願い」(“Fifty Wishes for a Better World”)

ジム・ヘンソン・プロダクション社(“The Muppets”の創作者)による著作。世界中の8-11歳の子どもたちの文字とイラストによる50の願いを集めたもの。子どもたちはそれぞれ、世界とその将来についての関心事を話すことになっています。この本は、この子どもたちの関心事に対する国連のコミットメントを強調し、多くの言語に翻訳されることになるでしょう。

## 展覧会・コンサート・ショー・コイン・切手

### 巡回展示会

国連の活動場所から離れている聴衆に働きかけるため、組立の簡単な巡回展示施設が開発されています。ビデオやコンピューター技術を駆使したこの展示会は、国連が直面する諸問題に関して、直接の学習機会を提供するものとなるでしょう。支援的環境の違いに応じて、屋内および屋外用のキットを用いることができます。

### 平和の対話

1995年7月3日から10月24日までジュネーブのパレ・デ・ナシオンとアリアーナ・パークで大きな記念美術展が開かれることになっています。フランス美術活動協会(AFAA)が組織するこの美術展は、多様な文化の融合および国連の目標とテーマを背景と作品主題に持つ現代のアーティストを中心とするものとなります。

ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団国連創設50周年記念ワールド・ツアー

ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団は、ヴラジミール・アシュケナーズ（Vladimir Ashkenazy）を指揮者として世界 50 都市で巡回公演を行う予定です。

### ジュネーブ・コンサート

1995 年 7 月 5 日、ゲオルク・ショルティ卿に率いられた、世界の音楽家たちによって、事務総長やその他の招待客のために、特別記念コンサートが開催されます。コンサートは、ジュネーブ周辺の数カ所で、一般の観客も見物できるほか、国際的にも放送される予定になっています。

（国連創設 50 周年を祝し、世界中で 100 件を超えるコンサートが計画されています）

### 「芸術と理想」（“Arts and Visions”）

国際オークション。国連の支持を受けて、世界国連協会連盟（WFUNA）が組織するこのオークションは、国連創設 50 周年記念行事を支援するために、クリスティー・マンソン&ウッズ（Christie Manson & Woods）によって実施されます。オークションは、世界における文化の多様性を反映する主要な美術作品、文化的諸品、宝飾品および特別な品物について行われ、国連と WFUNA の教育およびコミュニケーション・プロジェクトのための資金調達を行うことになっています。約 100 の品目からなるすべてのものは寄付され、うち 50 件が即時競売にかけられる予定です。

### デザイン 21

世界中の若手デザイナーによる多文化的服飾デザインにスポットを当てるもので、1996 年春にパリで国際ショーが開催されます。このショーは、世界中の若手デザイナーの中からの国際的選抜の結果となるものです。ショーのビデオ、主要な刊行物への掲載およびプログラム冊子は、このイベントの広報を促進するとともに、国連創設 50 周年記念（1995 年）と UNESCO 創設 50 周年記念（1996 年）の各々に関する重要な国連メッセージの伝達媒体となることでしょう。

### 記念コイン計画

多くの国々は、国連創設 50 周年の記章入りの法貨コインの発行を計画しています。このコインは、国連に対する一般認識を高めるために一般に流通するほか、収集家にも販売

されることになっています。各国の造幣局は独自のコインを製造しますが、広報と国際的なマーケティングについては、イギリス造幣局が調整を行うことになっています。

### 記念切手の発行

ほとんどすべての国の郵政当局は、国連創設 50 周年を記念して、独自のデザインの記念切手の発行を計画しています。国連郵政局からのアドバイスによって、国連創設 50 周年記念事務局は、これらの切手を利用した初日カバー・プログラムを組織するように計画中です。

## 国内活動—地球的規模で考え、地域で行動を

国連が歴史的に大きな区切りを迎えるに当たって、加盟国は、その支援の特別な証として、50周年記念を祝うために様々な国内的な活動を計画しています。

国内レベルの活動は、学術的な会議から、詩のコンクールや学級活動にまで及んでいますが、これらはすべて、国連とその活動に対する理解を深め、この世界機関に対する民衆のおよび政治的支援を作り出すという共通の目的を持っています。

国内プログラムの先導的役割を担っているのは、国内委員会と国連協会ですが、その作業は幅広い国際機関および非政府機関、さらには草の根レベルのイニシアチブによって支えられています。

国内的な記念プログラムの多くに共通してみられる特徴は、国連問題に関する一般の討議を促進し、この50歳を迎える機関を世界的な課題の取り組みにより効果的に利用する方法について創造的なアイデアを募るという努力です。国内活動には、政治家、外交官および学者が関与する様々な会議やシンポジウム、詳細な研究、並びに包括的な報告が含まれています。

外交関係者や学者が根本的な世界問題に重点を置くのに対し、教育者たちは、50周年の機会を利用して、小学生から大学院生までの若年層に対して、国際的な協力の必要性を強調しようとしています。教育プロジェクトは、すべての国内プログラムの中でも重点事項になっており、多くの加盟国の教育担当省と教員組合は、国連創設50周年記念事務局の策定した「グローバル・ティーチ・イン」プロジェクトに熱意を持って参加しています。国連創設50周年はまた、模擬国連プログラムにも大きな推進力を与えることになるでしょう。様々な国連機関の作業のシミュレーションであるこの学級活動は、ますます多くの国々で実施されるようになっていきます。作文・写真コンクール、ポスター・詩のコンテストおよび討論会も、人気の高い活動になっています。

国連創設50周年はメディアにおいても大きく取り上げられるようになっていきます。新聞・雑誌の特集号や特別付録、50周年の年に予定されているテレビ・ラジオのドキュメンタリーが多様かつ広範囲にわたっていることは、各国のニュース機関が、表面上の出来事だけでなく、国連の活動全体をカバーし、より平和で、繁栄し、持続可能な世界の建設におけるその役割を検討しようとしていることの証拠となっています。

さらに国連創設 50 周年を祝し、この歴史的な機会を永続的に記念するために、多くの国々は、様々な記念物を創作しています。100 ヶ国近くの加盟国は既に国連創設 50 周年記念切手の発行を決定しています。また多くの国々は、記念コイン・プログラムの一環として、法貨コインを発行し、その収益を国連の事業に関する教育およびコミュニケーション活動を支援するために、寄付することを予定しています。その他、創造的なプランとしては、首都における国連記念公園の建設や、国内で愛されている花の和平監視者に因んだ命名などが挙げられます。

国連創設 50 周年記念にとって不可欠と思われる要素は、芸術家達の積極的な役割です。展覧会、ポピュラーおよびクラシック音楽のコンサート、並びにフェスティバルは、既に多くの国で予定されています。例えば、ある国立劇場は国連に関する劇の創作を計画したり、別の国の作曲家連盟は 50 周年記念を祝うテーマソングを作ったりしています。過去数ヶ月にわたり、国連創設 50 周年記念事務局は、NGO や国連協会および文化的・宗教的団体から、その計画を知らせるとともに、他の人々がどのように 50 周年記念の努力に参加できるかに関するアイデアを提示した通知を受け取ってきました。ここに掲げるのは、世界各地の国連創設 50 周年記念活動家が呼びかけた記念プログラム、関与すべき人々および取り組むべき問題に関する提案の一部です。

- 「あなたの国の国連協会に加わってください。地域の国連協会支部を通じて国連創設 50 周年記念活動に参加してください。国連創設 50 周年記念委員会を作って、活動を計画・実施してください。他の市民と、市町村、州および連邦の職員を、国連創設 50 周年記念活動に参加させてください」
- 「国連創設 50 周年記念行事を、地球的な問題に焦点を当てる、その他の国際的或いは国内的記念行事と連動させてください」
- 「国連を通じた平和、開発および人的援助という目標に貢献した個人や団体（和平監視者、海外援助活動員、保健専門家など）を表彰してください」
- 「学者、財界のリーダー、政府職員、青少年、外交官および国連職員による、重大な国連問題に関する講演シリーズ、討論会およびセミナーを企画してください」
- 「専門家を招いて、国連の歴史と未来あるいは国連の取り扱う特定の問題について講演会を開いてください」
- 「地域社会および政府のリーダーと国連代表者との間で、あなたの地域での活動を支援するための会合を開いてください」

- 「ラジオ・テレビ局とあらゆる種類の出版社に、国連システムの活動、成功物語およびプロフィールをまとめた広報スポットとメッセージを放送したり、掲載するよう要請してください」
- 「学校の校長と教員に、独自に、あるいは1995年10月のグローバル・ティーチ・インの一環として、その授業に国連に関する情報を含めるよう働きかけてください」
- 「あなたの地域の教育当局に、国連とあなたの国の国連での役割に焦点を当てる青少年向けの特別教化・教育プログラムを開発するよう働きかけてください」
- 「文化的行事を国連創設50周年記念に当ててください。国連のテーマの下に、芸術祭、演劇行事、音楽的パフォーマンスあるいは歴史的展示会を企画してください」
- 「すべてのレベルの学生（小中高校・大学）向けに人権、世界の平和、環境と開発などの問題に関する作文と詩のコンクールを開いてください」

## 手を差し延べる NGO

国際社会がますます地球的な問題に取り組んでいる中、国連事務総長は、しばしば「パートナーシップ」というテーマを持ち出すようになってきました。国連にとって最も重要なパートナーシップのひとつは、非政府機関（NGO）との間に築き上げた関係です。国連が、創設50周年記念の機会を利用して、「既存の信者に説教をする」だけでなく、新しい聴衆にも手を差し延べようとしているときに、NGOは、相乗効果を生み出し、国連がそのメッセージを増幅し、拡大できるようにすることによって、本質的な役割を果たしています。

NGOは、サンフランシスコにおける国連設立会議以来、そのメッセージ、さらに言えば、国連自体の形成に不可欠な役割を果たしてきました。これらの機関は、今でも諸問題を世界全体の討議の議題とし、国連の焦点をより明確にすることによって、国連とその全世界の支持者の間になくしてはならない絆を提供しているのです。

来る一年間において、NGOは、自らの支持基盤と活動日程に見合う方法で、国連創設50周年記念を活用する道を選んでいます。このことは、国連創設50周年記念事務局も歓迎し、奨励しています。さらに私たちは、NGOに対して、そのプランを国連と共有することを働きかけています。次に掲げるのは、NGOから私たちに対して通知のあった、様々な記念活動のほんの一部の例です。

- 主要な国連問題に関する訓練モジュールの開発
- 国連とNGOの関係に関するビデオの制作
- 50周年記念に関連する特別活動の場所としての50のコミュニティの選定
- 国連創設50周年に関するセミナーと討論
- 「国連の50年間」に関する記事
- 国連創設50周年関連情報のNGO配布物への組入れ
- 模擬国連プログラムの推進
- 国連と世界的問題に関する作文・芸術コンクール
- 国際機関の年次会議における国連創設50周年の重視
- 宗教融和のための礼拝

NGOの国連創設50周年関連のプランについては、下記まで文書でお知らせください。

UNITED NATIONS FIFTIETH ANNIVERSARY SECRETARIAT

## 国連創設 50 周年記念行事暫定日程

1994 年 11 月 23 日 - 12 月 6 日

### 航空輸送会議および ICAO50 周年記念日

ICAO（国際民間航空機関）事務局は、50 周年記念に関連して、特別の行事、出版物および視聴覚製品の制作と発表、並びに世界的な広報の調整を行っています。ICAO50 周年記念は、国際民間航空の安全かつ秩序ある発展の促進における同機関の役割を賞賛し、21 世紀における ICAO の役割を予測する機会を提供することになるだろう。中心的な行事としては、規制問題を取り扱う世界的な航空輸送会議と、それに続く 1994 年 12 月 7 日の国旗掲揚、その他の祝賀行事が行われる予定です。この記念日はまた、国連システムの 50 周年記念（1995 年）の開始を告げるものでもあります。

場所：ICAO HEADQUARTERS - 1000 ouest, rue Sherbrooke, Suite 327,  
Montreal, Quebec, H3A 2R2 CANADA

企画：ICAO-CANADA

Tel. (514)285-8219 Fax. (514)288-4772

1994 年 12 月 27 日

### IBRD および IMF50 周年記念日

世界銀行と国際通貨基金（IMF）は、ワシントンで 1994 年に設立されました。

企画：WORLD BANK-USA

Tel. (212)963-6008 Fax. (212)967-7020

1994 年 12 月 30 日

### 国連貿易開発会議（UNCTAD）30 周年記念日

企画：UNCTAD-SWITZERLAND

Tel. (41)22 917-12-34 Fax. (41)22 907-00-57

1995年1月1日

**グローバル・ガバナンス委員会報告書の提出**

グローバル・ガバナンス委員会は、個人と機関が国際レベルでその共通の問題を管理するプロセスに焦点を当てた「私たちの地球的な隣人たち」と題する報告書を作成中です。同委員会は、この問題を安全保障、制度改革、経済管理といった様々な領域で検討しています。

企画：THE COMMISSION ON GLOBAL GOVERNANCE-SWITZERLAND

Tel. (41)22 798-2713 Fax. (41)22 798-0147

1995年1月1日-12月31日

**国連憲章展**

通常は米国公文書として保存されている国連憲章の原典を中心とする展示会

場所：UN HEADQUARTERS-New York, NY USA

企画：FIFTIETH ANNIVERSARY SECRETARIAT-USA

Tel. (212)963-1995 Fax. (212)963-9545

1995年2月1日

**国連創設50周年に関する国際学校協会プロジェクト学生フォーラム**

場所：UN HEADQUARTERS-New York, NY USA

企画：UNESCO-FRANCE

Tel. (33)1 45 6810 00

1995年2月27-28日

**来る50年間に関する行政調整委員会（ACC）フォーラム**

ACCは、ウィーンでの春会期と連動して、50周年記念との関連で国連システムの将来を話し合うことになっています。

場所：Vienna-AUSTRIA

1995年3月1-5日

**国際高齢者協会連盟専門家会議**

毎年恒例の専門家会議は、高齢化に関連する諸問題に焦点を当て、国連の活動とその50周年記念を強調することになっています。

場所：Nice-FRANCE

1995年3月2－4日

「次世紀のための平和の創造と維持の課題」に関するウィーン会議

国際平和アカデミーの企画する、スタンレー基金－平和維持（軍人および外交官）における新たな方向性。国際平和アカデミーの第25回ウィーン・セミナーの開催は、次世紀にわたる国連の平和維持、平和建設および平和実施の役割のハイレベルで突っ込んだ検討の機会を提供するものと思われます。

場所：HOFBURG PALACE-Vienna AUSTRIA

企画：INTERNATIONAL PEACE ACADEMY-USA

Tel. (212)949 8480 Fax. (212)983 8246

1995年3月6－12日

世界社会開発サミット

このサミットは、社会問題を各国政府と国際機関の関心の中心に据え、すべての人々の経済的および社会的進歩を促進する方法を見出そうという努力において、世界の指導者を結束させようとするものです。

場所：Copenhagen-DENMARK

企画：DPCSD-USA

Tel. (212)963-5900 Fax. (212)963-1010

1995年3月6日

国連ライオンズ国際デー

ライオンズ・インターナショナルは、その第17回年次会合を国連で開催し、国連創設50周年を中心に討議することになっています。

場所：UN HEADQUARTERS-New York, NY USA

1995年3月13-17日

**国際公法会議**

この会議は、各日、以下の議題のうちのひとつに焦点を当てることになっています。

- (I) 国際法の原則
- (II) 国際紛争の平和的解決
- (III) 国際法の法典化と進歩的發展
- (IV) 国際法の領域における研究、教育および訓練
- (V) 次世紀のための新たな課題と期待

各議題について、指名された講演者による講演があるほか、一般討論のための時間も設けられています。

場所：UN HEADQUARTERS-New York, NY USA

企画：OFFICE OF LEGAL AFFAIRS-USA

Tel. (212)963-5333

1995年3月14日

**女性と国連に関する会議**

この会議は歴史的な文脈と現状に照らしつつ、女性と国連の問題を討議することになっています。

場所：UN HEADQUARTERS-New York, NY USA

1995年3月15-19日

**世界青年会議：「相互依存の世界における青年」**

国連創設50周年と国際青年年10周年の記念行事は、国連と青年関係の非政府機関との間の関係を向上させる機会となるでしょう。

場所：HOTEL PALACE-Malinska, Island Krk CROATIA

企画：CROATIAN CLUB FOR THE UNITED NATIONS-CROATIA

Tel. (385)41 429-436 Fax. (385)41 276-425

1995年3月16-18日

**50歳の国連：新世界秩序の入口で**

国連の歴史、成果、問題および可能性を検討する学際的国際会議。

場所：HOFSTRA UNIVERSITY-Hampstead, NY USA

企画：HOFSTRA UNIVERSITY-USA

Tel. (516)463-5828 Fax. (516)565-4104

1995年3月20日

**リヒテンシュタイン・イニシアチブ—民族自決に関する研究プログラム**

一連の調査研究は、自治を通じた民族自決権の効果的実現という、リヒテンシュタイン・イニシアチブに関連する問題を吟味することになっています。研究書の発表に加え、1995年前半にはプリンストン大学で2回の会議が予定されています。その結果は、1995年末頃に公表されることになっています。

場所：PRINCETON UNIVERSITY-Princeton, NJ USA

1995年3月20日

**1995年地球デー—平和の鐘記念式典**

地球デー (Earth Day) は、1995年3月20日 (月) 午後9時14分 (東部標準時) をもって始まります。この時刻に国連の平和の鐘が鳴らされ、全世界の参加者は地球という惑星の責任ある受託者として活動することを誓い、2分間の黙祷を捧げることになっています。

場所：PEACE BELL-United Nations, New York, NY USA

企画：EARTH SOCIETY FOUNDATION-USA

Tel. (212)730-4960 Fax. (212)730-1280

1995年3月22-25日

**全米模擬国連**

全米の大学生による年次会議

場所：UN HEADQUARTERS-New York, NY USA

1995年3月23日

**WMO45周年記念日**

世界気象機関（WMO）は1950年3月23日に創設されました。世界気象デー  
企画：WMO-SWITZERLAND

Tel. (41)22 730-8232 Fax. (41)22 730-8232

1995年3月28日－4月7日

国連気候変動枠組み条約締結国会議

場所：Berlin-GERMANY

1995年3月31日

全米女性理事会

全米女性理事会は国連での2部構成のプログラムで国連創設50周年記念を祝うことになっています。

場所：DAG HAMMARSKJOLD AUDITORIUM-United Nations, NY USA

企画：NATIONAL COUNCIL OF WOMEN OF THE US, INC-USA

Tel. (212)697-1278 Fax. (212)972-0164

1995年4月1日

米国会議

学者、財界人、政府職員、メディアと労働者の代表およびその他の人々が一堂に会し、米国政府に対する政策勧告を策定するための超党派公共政策フォーラム。約60名の人々が審議する国連関連の会議プログラムがあり、その結果は一般および大学テキスト用にW.W. Norton & Co. から出版される予定。

場所：ARDEN HOUSE-Harriman, NY USA

企画：THE AMERICAN ASSEMBLY-USA

Tel. (212)870-3500 Fax. (212)870-3555

1995年4月1－7日

第8回欧州スカウト・ガイド会議および第15回欧州スカウト会議

ボーイスカウトは年内の会議と地域会合を通じて国連50周年記念に焦点を当てることになっています。

場所 : Salzburg-AUSTRIA

企画 : WORLD ORGANIZATION OF THE SCOUT MOVEMENT-  
SWITZERLAND

Tel. (41) 22 320 42 33 Fax. (41)22 781 20 53

1995年4月1日

「第2半世紀における国連」研究の発表

12のメンバーからなる国連の将来に関する独立作業グループによる研究集会は、国連の直面する課題を分析し、今後の国連の役割と機能に関する斬新なアイデアを開発することになるでしょう。国連のイニシアチブに従ったエール大学によるこの重要な学術的貢献は、フォード財団からの無償資金援助を受けています。

1995年4月-21日

持続可能開発委員会

場所 : New York, NY USA

企画 : DPCSD-USA

Tel. (212)963-5900 Fax. (212)963-1010

1995年4月6日

地球的教育のための米国フォーラム

国連50周年と世界教育協会25周年を記念する年次会議

場所 : UN HEADQUARTERS-New York, NY USA

1995年4月7日

米国国際法学会 (ASIL)

米国国際法学会 (ASIL) は、その1995年の会議の一部を国連で開催する予定です。

場所 : UN HEADQUARTERS-New York, NY USA

企画 : AMERICAN SOCIETY OF INTERNATIONAL LAW-USA

Tel. (202)265-4313 Fax. (202)797-7133

1995年4月7日

**世界保健デー**

世界保健デーは、ポリオの根絶と予防接種の普及の必要性という大きなアピールと普遍的重要性を持つテーマに向けられたものです。

1995年4月9日-10月24日

**国連専門家会議シリーズ-ハンター・カレッジ (ニューヨーク市立大学) およびニューヨーク大学**

国連50周年を記念し、ニューヨークでのその歴史、新たな課題、将来の見通しおよび役割に焦点を当てる一連の専門家会議の提案。1995年4月から10月24日頃の最終回まで5回の専門家会議が予定されています。

場所：HUNTER COLLEGE-New York, NY USA

企画：HUNTER COLLEGE (CUNY)-USA

1995年4月17日-5月12日

**核兵器不拡散条約 (NPT) の再検討**

場所：UN HEADQUARTERS-New York, NY USA

1995年4月19-22日

**「寛容のためのカウンセリング」に関する国際会議**

場所：Valletta-MALTA

企画：INT'L ROUNDTABLE FOR THE ADVANCEMENT OF COUNSELLING-UNITED KINGDOM

Tel. (44)71351-1999

1995年4月19日

**「国際的な平和の維持-アルゼンチンの貢献」に関する会議**

場所：SAN MARTIN PALACE-Ministry of Foreign Affairs, Buenos Aires  
ARGENTINA

企画：NATIONAL COMMITTEE OF ARGENTINA FOR UN50-ARGEN-

TINA

Tel. (54)1 811-0071 Fax. (54)1 111-835

1995年4月21-23日

**世界情勢フォーラム**

ミハイル・ゴルバチョフ氏を主賓とし、冷戦の終結に関与した世界の指導者たちが会し、地球的な安全の新しい基盤を模索し、青年のリーダー達と21世紀に向けての重要な問題を討議することになっています。

場所：MASONIC AUDITORIUM-San Francisco, CA USA

企画：GORBACHEV FOUNDATION-USA

Tel. (415)771-4567 Fax. (415)771-4443

1995年4月25日-6月26日

**国連憲章展**

国連憲章原典を中心とする展示会-1995年中のこれ以外の時期は、国連本部に展示

場所：VETERANS MEMORIAL OPERA HOUSE-San Francisco, CA USA

企画：UN50 SAN FRANCISCO COMMITTEE-USA

Tel. (415)989-1995 Fax. (415)989-1996

1995年4月25日-6月25日

**国際芸術祭**

場所：San Francisco, CA USA

企画：UN50 SAN FRANCISCO COMMITTEE-USA

Tel. (415)989-1995 Fax. (415)989-1996

1995年4月26日-6月26日

**サンフランシスコ再訪**

国連の創設に関連する主要物件の2ヵ月にわたる展示

場所：M.H. DE YOUNG MUSEUM-San Francisco, CA USA

企画：UN50 SAN FRANCISCO COMMITTEE-USA

Tel. (415)989-1995 Fax. (415)989-1996

1995年4月26-28日

米国法曹協会-国際法と実践

米国法曹協会国際法・実践部は、その年次会議の一部を国連で開催し、国際法の問題を中心に討議することを予定しています。

場所：DAG HAMMARSKJOLD AUDITORIUM-United Nations, NY USA

企画：AMERICAN BAR ASSOCIATION-USA

Tel. (202)331-2239 Fax. (202)457-1163

1995年5月1日

「国連物語」

ラジブ・ガンジー基金の支援により、若者向け（13-18歳）に制作された図書「国連物語」の発表。

場所：Book launch-New Delhi INDIA

企画：RAJIV GANDHI FOUNDATION-INDIA

Fax. (91)11 301-8651

1995年5月9-14日

舞踏の連合

舞踏芸術を通して表現される地球的な類似性と相違性を賛美し、サンフランシスコ・バレエ団は、国連創設50周年を記念する国際フェスティバルを開きます。

場所：WAR MEMORIAL OPERA HOUSE-San Francisco, CA USA

企画：SAN FRANCISCO BALLET-USA

Tel. (415)861-5600

1995年5月17日

国際電気通信連合（ITU）130周年記念日

国際電気通信連合は、1865年5月17日に創設されました。国際コミュニケーション

ン・デー

企画：ITU-SWITZERLAND

Tel. (41)22 730-5969 Fax. (41)22 730-5939

1995年5月17日

「国連—現在と未来」に関する会議

場所：SAN MARTIN PALACE—Ministry of Foreign Affairs, Buenos Aires  
ARGENTINA

企画：NATIONAL COMMITTEE OF ARGENTINA FOR UN50-ARGEN-  
TINA

Tel. (54)1-811-0071 Fax. (54)1111-835

1995年5月18—20日

「国連—平和、安全および開発」会議

政治家、学者および外交官が一堂に会して、国連の理想、目的および目標との関連  
で2000年以降の世界情勢を評価します。

場所：ATHENS UNIVERSITY—Delphi GREECE

企画：ATHENS UNIVERSITY OF ECONOMICS AND BUSINESS—GREECE

Tel. (30)1 8237-361 Fax. (30)1 8226-204

1995年5月20日

シンポジウム「科学と文化—未来への共通の道」

場所：東京

企画：UNESCO-FRANCE

Tel. (33)1 45 68 10 00

1995年6月1日

国連世界会議のための財界理事会

場所：New York, NY—USA

企画：BUSINESS COUNCIL FOR THE UNITED NATIONS—USA

Tel. (212)661-1772

1995年6月1日

**軍備管理教育に関するIAUP/国連委員会**

国際大学学長協会は、60ヵ国600名の大学学長からなり、地域理事会によって組織されています。軍備管理教育に関するIAUP/国連委員会には、世界中の180名の学者、大学学長、外交官、政府職員、軍人、平和活動家および軍備管理専門家が含まれています。軍備管理教育に関するIAUP/国連委員会による2日間のシンポジウムは(国連軍縮問題センターの支援を得て)、世界の軍縮に向けての国連の教育努力にスポットを当て、学界と一般市民に対し、国連創設50周年を「きっかけ」として、この努力に関与するよう促すことになっています。

場所：New York-USA

企画：INT'L ASSOCIATION OF UNIVERSITY PRESIDENTS-USA

1995年6月1日

**若者の世界遺産フォーラム**

場所：Beren-NORWAY

企画：UNESCO-FRANCE

Tel. (33)1 45 68 10 00

1995年6月1日-7月1日

**UNESCO「船上大学」**

企画：UNESCO-FRANCE

Tel. (33)1 45 68 10 00

1995年6月12日

**ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団国連創設50周年記念世界ツアー**

1995年、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団は、自らの50周年と国連の50周年を記念して、世界ツアーを挙行することになっています。公演は、ロイヤル・フィルの音楽監督であるヴラジミール・アシュケナーズの指揮のもと、世界の50都市

で行われます。ツアー各都市の現地の音楽グループの協力を得て、プログラムには世界の音楽形態が組み込まれることになっています。これらの地域芸術組織の参加により、このツアーへの関心は大きく高まり、既存の通信手段を使って広報を行うことも可能となるでしょう。

#### 1995年

6月12日ーノッチングム（イギリス）、6月13日ーロンドン（イギリス）、6月14日ールクセンブルク、6月17日ーメキシコ・シティ（メキシコ）、6月20日ーカラカス（ベネズエラ）、6月23日ーカリフォルニア州サンフランシスコ（アメリカ）、6月27日ーブエノスアイレス（アルゼンチン）、9月21日ーノッチングム（イギリス）、9月22日ーロンドン（イギリス）、9月23日ーベルリン（ドイツ）、9月24日ーパリ（フランス）、11月27日ーノッチングム（イギリス）、11月28日ーロンドン（イギリス）、12月1日ージュネーブ（スイス）、12月2日ーウィーン（オーストリア）、12月4日ープラハ（チェコ共和国）、12月5日ーブダペスト（ハンガリー）、12月6日ーキエフ（ウクライナ）、12月7日ーモスクワ（ロシア連邦）、12月8日ーサンクトペテルスブルク（ロシア連邦）、12月9日ータリン（エストニア）、12月11日ーストックホルム（スウェーデン）、12月12日ーコペンハーゲン（デンマーク）

#### 1996年

2月28日ーノッチングム（イギリス）、2月29日ーロンドン（イギリス）、3月2日ーテルアビブ（イスラエル）、3月3日ーカイロ（エジプト）、3月6日ーナイロビ（ケニア）、3月9日ービクトリア・フォールズ（ジンバブエ）、3月14日ー南アフリカ、6月22日ーオークニー（南アフリカ）、6月29日ーペトラ（ヨルダン）、7月1日ーバールベック（レバノン）、10月19日ーノッチングム（イギリス）、10月20日ーロンドン（イギリス）、10月23日ーワシントン（アメリカ）、10月24日ーニューヨーク（アメリカ）、10月27日ーオンタリオ州トロント（カナダ）、10月28日ーオンタリオ州オタワ（カナダ）、10月30日ーレイキャビク（アイスランド）

企画：ROYAL PHILHARMONIC ORCHESTRA LIMITED-UNITED KINGDOM

Tel. (44)71 6082381 Fax. (44)71 6081226

1995年6月13日

**海洋保護に関する諮問委員会（AGOPS）会議**

AGOPSは、リオデジャネイロで大規模な会議を開きます。この会合は国連創設50周年とUNCED3周年を記念するものになります。会議は1995年秋にワシントンで開催予定の陸上の海洋汚染源に関する外交会議の準備に対する援助を中心としたものになる予定です。

場所：Rio de Janeiro-BRAZIL

企画：ADVISORY COMMITTEE ON PROTECTION OF THE SEA-UNITED KINGDOM

Tel. (44)71 799-3033 Fax. (44)71 799-2933

1995年6月17-21日

**第10回世界市民会議**

国連創設50周年を記念した世界市民協会の会議

場所：SAN FRANCISCO STATE UNIVERSITY-San Francisco, CA USA

1995年6月18-28日

**世界子どもサミット**

世界の若者たちに国連に関する情報と彼らが自国の政府を通じてどのように変革を引き起こすことができるかを教えることをねらいとした、一連の世界的な準備委員会会合の完了にあたり、国連創設50周年を記念して世界の子ども連合が組織するもの。

場所：MT. ALVERNO CENTRE-San Francisco, CA USA

企画：PEACEWAYS-USA

Tel. (415)340 8940

1995年6月19-20日

**国連システムに関する学識者理事会（ACUNS）会議**

600名の学会員、学者および教育者並びに35の機関からなるこの理事会は、国際機関研究を奨励し、国際機構論に関する教育を促進するとともに、国際機関職員と

学識者との接触を発展させることを目的としています。年次会合のテーマは「50歳の国連：未来に向かって」、中心行事は2名の対談者の進行による「事務総長との対話」となっています。

場所：DAG HAMMARSKJOLD AUDITORIUM-United Nations, NY USA

企画：ACADEMIC COUNCIL ON THE UN SYSTEM-USA

Tel. (401)863-3405 Fax. (401)863-1270

1995年6月19-23日

#### 第18回アジア太平洋スカウト会議

ボーイスカウトは、年内の会議と地域会合を通じて、国連創設50周年記念に焦点を当てることになっています。

場所：SINGAPORE

企画：WORLD ORGANIZATION OF THE SCOUT MOVEMENT-SWITZERLAND

Tel. (41) 22 320 42 33 Fax. (41)22 781 20 53

1995年6月19-26日

#### われら人民—100歳の国連の理想像

非政府機関（NGO）と国連の歴史的関係を再検討し、将来に向けてのより効果的なパートナーシップのための計画を練ることを目的に、NGO指導者と国連機関の長が会議を開きます。

場所：PRESIDIO-San Francisco, CA USA

企画：UN50 SAN FRANCISCO COMMITTEE-USA

Tel. (415)989-1995 Fax. (415)989-1996

1995年6月19-23日

#### 国連大使フォーラム

米国の前国連大使による国連の直面する問題に関する討論

場所：HERBST THEATER-San Francisco, CA USA

企画：UN50 SAN FRANCISCO COMMITTEE-USA

Tel. (415)989-1995 Fax. (415)989-1996

1995年6月21日

開発政策に関する WHO タスク・フォース

企画：WHO-USA

Tel. (212)963-6003 Fax. (212)223-2920

1995年6月21日

「国際経済機関におけるアルゼンチン」に関する会議

場所：SAN MARTIN PALACE-Ministry of Foreign Affairs, Buenos Aires  
ARGENTINA

企画：NATIONAL COMMITTEE OF ARGENTINA FOR UN50-ARGENTINA

Tel. (54)1 811-0071 Fax. (54) 1111-835

1995年6月23-24日

平和の理想像

ノーベル賞受賞者たちが、世界に関するその希望と理想像を表明するためのフォーラム。受賞者たちは、来る50年間の国連の役割に関する考えを述べていることになっています。

場所：HERBST THEATER-San Francisco, CA USA

企画：UN50 SAN FRANCISCO COMMITTEE-USA

Tel. (415)989-1995 Fax. (415)989-1996

1995年6月23-24日

ベンジャミン・ブリテンの「ノアの洪水」上演と国際合唱祭

サンフランシスコ市に対するカナダからの贈り物として、120人の子どもたちが種の多様性を讃えるベンジャミン・ブリテンの小歌劇を上演します。この他、トロント（6月9-10日）、モントリオール（6月12日）およびオタワ（6月15-16日）でも公演が予定されています。

場所：FIRST CONGREGATION CHURCH-San Francisco, CA USA

企画：UNITED NATIONS ASSOCIATION IN CANADA-CANADA

Tel. (613)232-5751 Fax. (613)563-2455

1995年6月24-25日

**世界に響く国連**

世界の音楽と芸術によるポピュラー音楽の祭典

場所：Golden Gate Park-San Francisco, CA USA

企画：UN50 SAN FRANCISCO COMMITTEE-USA

Tel. (415)989-1995 Fax. (415)989-1996

1995年6月25日

**宗教融和のための礼拝**

グレース大聖堂は音楽と儀式を通じて人類という家族の統一を祝う祝賀式典を開きます。

場所：GRACE CATHEDRAL-San Francisco, CA USA

企画：UN50 SAN FRANCISCO COMMITTEE-USA

Tel. (415)989-1995 Fax. (415)989-1996

1995年6月26日

**サンフランシスコ記念式典**

場所：San Francisco, CA USA

企画：UN50 SAN FRANCISCO COMMITTEE-USA

Tel. (415)989-1995 Fax. (415)989-1996

1995年7月2-6日

**国際ソロプチミスト世界会議**

この会議は「挑戦を受けて立ち向かう」ことをテーマに人権／女性の地位、経済社会開発、保健、環境、教育と文化および善意と理解という国連の活動プログラムの中で発展することになるでしょう。国際ソロプチミストは、この会合を国連創設

50周年記念行事とすることを予定しています。

場所：Hilton on the Square-San Francisco, CA USA

企画：SOROPTIMIST INTERNATIONAL-SWITZERLAND

1995年7月2日

コンサート—ピース・ワールド・イン広島 '95

場所：広島

企画：UNESCO-FRANCE

Tel. (33)1 45 68 10 00

1995年7月2 - 7日

国連—国際会議

この会議は世界政治における目下の変容に対応して変わりゆく国連の性質に焦点を当て、地球的な変革と地球的な統治、国連の介入と地球的な人間の安全および国連とアジア太平洋地域について取り上げることになっています。

場所：MENZIES COLLEGE-La Trobe University, Melbourne-AUSTRALIA

企画：AUSTRALIAN NATIONAL COMMITTEE FOR UN50-AUSTRALIA

Tel. (61)3 329-611 Fax. (61)3 329-8629

1995年7月3日—10月24日

平和の対話

フランス政府の支援の下に、フランス芸術活動協会（AFAA）は多様な文化の融合と国連の目標／テーマへの連関をその背景と作品に反映させている現代芸術家を中心とした展覧会を開催します。また対象となる芸術家に国連の1945年の創立以降に生きて、活動してきた人々を加えるべく検討が行われています。これが実現すれば、シャガール、ピカソなどの芸術家も展覧会に含まれることになるでしょう。

場所：PALAIS DES NATIONS AND ARIANA PARK-Geneva-SWITZERLAND

企画：ASSOCIATION FRANÇAISE D'ACTION ARTISTIQUE-FRANCE

1995年7月3日

**第19回米州スカウト会議**

ボーイスカウトは、年内の会議と地域会合を通じて、国連創設50周年記念に焦点を当てることになっています。

場所：CARTAGENA DE INDIAS-COLOMBIA

企画：WORLD ORGANIZATION OF THE SCOUT MOVEMENT-SWITZERLAND

Tel. (41) 22 320 42 33 Fax. (41)22 781 20 53

1995年7月4日

**世界奨学会会議－「国連の50年」**

世界奨学会は、1995年7月、「国連の50年－教育と希望の更新」をテーマに世界の子どもを重点に据えた特別会議を予定しています。

場所：London-UNITED KINGDOM

企画：WORLD EDUCATION FELLOWSHIP, THE UNITED KINGDOM

Tel. (44)81 994-7258

1995年7月5日

**平和のためのコンサート－ゲオルク・ショルティ・コンサート**

ゲオルク・ショルティ指揮による国際的編成のオーケストラが、国連創設50周年の地球的プロジェクトの一つ、「平和のためのコンサート」としてベートーベンの第九交響曲の演奏を行います。

場所：PALAIS DES NATIONS-Geneva, SWITZERLAND

企画：UNOG-SWITZERLAND

Tel. (41)22 917-2300 Fax. (41)22 917 0030

1995年7月10日

**国際青年年（IYY）10周年記念式典**

約500の青年NGOが、この行事に参加を予定しています。この会合は青年リーダーたちに自分たちの状況、問題および期待が、来る10年間にどのように対処される

べきかに関する宣言を作成し、採択する機会を与えるものです。行動計画（世界青年行動プログラム）の採択に加え、36件のプロジェクトが策定されることになっています。

場所：COTE D'IVOIRE

企画：JEUNESSE XXI-COTE D'IVOIRE

Tel. (225)41 04 50 Fax. (225)41 04 50

1995年7月22-29日

**第80回世界エスペラント会議**

この会議は国連創設50周年記念とリンクしたテーマのもとにエスペラント協会と国連との関係の回顧、国連改革の諸側面に関する作業グループ、並びに国際関係専門家、外交官およびNGO代表による講演からなっています。会議のうち一日は、広い範囲の国々からの青年が参加した模擬国連会議に当てられ、エスペラント語での討論と討議が行われることになっています。

場所：Tampere-FINLAND

企画：UNIVERSAL ESPERANTO ASSOCIATION-THE NETHERLANDS

1995年7月26日

**「国際文化機関におけるアルゼンチンの業績」に関する会議**

場所：SAN MARTIN PALACE-Ministry of Foreign Affairs, Buenos Aires  
ARGENTINA

企画：NATIONAL COMMITTEE OF ARGENTINA FOR UN50-ARGENTINA

Tel. (54)1 811-0071 Fax. (54)1111-835

1995年7月31日

**第38回国際外交官セミナー**—「世紀末における国連にとっての新たな任務と課題」  
ザルツブルクのクレスハイム城で開かれる第38回国際外交官セミナーは、「20世紀末における国連にとっての新しい任務と課題」をテーマとすることになっています。

場所 : KLESSHEIM CASTLE-Salzburg AUSTRIA

企画 : NATIONAL COMMITTEE OF AUSTRIA FOR UN50-AUSTRIA

Tel. (43)1 53115-0 Fax. (43)1 535 453-0

1995年8月2-10日

1995年ボーイスカウト世界大会

開会式は1995年8月2日(木)午後2時30分に世界100ヵ国以上からの約3万人の若いスカウトとガイドの参加の下に行われます。

場所 : THE NETHERLANDS

企画 : WORLD ORGANIZATION OF THE SCOUT MOVEMENT-SWITZERLAND

Tel. (41)22 320 42 33 Fax. (41)22 781 20 53

1995年8月14-15日

長老派教会平和創造記念祭

この会議は平和創造の歴史とあらゆる形態における平和建設の問題を考えるものです。

場所 : New York, NY USA

企画 : PRESBYTERIAN CHURCH-USA

Tel. (212)697-4568

1995年8月16日

セミナー「21世紀の国連」

場所 : RAJIV GANDHI FOUNDATION-10 Janpath, New Delhi-INDIA

企画 : RAJIV GANDHI FOUNDATION-INDIA

Fax. (91)11 301-8651

1995年8月21-25日

国際ユース UN-UNA-USA

場所 : UN HEADQUARTERS-New York, NY USA

企画 : UNITED NATIONS ASSOCIATION OF THE USA-USA

Tel. (212)697-3232 Fax. (212)682-9185

1995年8月21-25日

**青年リーダーシップ・サミット**

青年リーダーシップ・サミットは、カナダ国連創設50周年記念青年委員会のイニシアチブにより、米国国連協会と世界国連協会連盟の協力の下に企画されています。5日間のイベントには世界社会開発サミットの結果に焦点を当てた、多くの機関からの青年リーダーの3日間にわたる指導者訓練が含まれることになっています。

場所 : UN HEADQUARTERS-New York, NY USA

1995年8月23日

**「アルゼンチン・英国間の交渉に対する国連の貢献」に関する会議**

場所 : SAN MARTIN PALACE-Ministry of Foreign Affairs, Buenos Aires  
ARGENTINA

企画 : NATIONAL COMMITTEE OF ARGENTINA FOR UN50-ARGENTINA

Tel. (54)1 811-0071 Fax. (54)1111-835

1995年8月30日-9月1日

**列国議会同盟**

列国議会理事会の特別会合は100ヵ国からの400人程度の代表を集め、国連の直面する問題を討議することになっています。

場所 : UN HEADQUARTERS-New York, NY USA

企画 : INTER-PARLIAMENTARY UNION-USA

Tel. (202)334-3507 (301)384-5059 Fax. (301)236-9454

1995年8月31日-9月2日

**米国と国連に関する国民会議**

米国における記念活動の主要な要素となるこの会議は、米国国連協会の主催、その

他多くの機関の共催で開かれます。

場所 : Washington DC, USA

企画 : UNA-USA-USA

Tel. (212)697-3232

1995年9月1日-10月30日

世界の文化遺産展-「アブシンベルからアンコールまで」

場所 : New York, NY USA

企画 : UNESCO-FRANCE

Tel. (33)1 45 68 10 00

1995年9月4-15日

第4回世界女性会議

この会議は、国連総会が招集し、女性の地位に関する国連委員会が準備委員会を努めてきました。今回の会議では女性の向上のための西暦2000年までのナイロビ将来戦略に照らして、1985年以降の女性の向上の再検討と評価を行おうとするものです。

場所 : BEIJING INTERNATIONAL CONVENTION CENTRE-Beijing PEOPLES REPUBLIC OF CHINA

企画 : FOURTH WORLD CONFERENCE OF WOMEN-USA

Tel. (212)963 5086 Fax. (212)963 3463

1995年9月9日

第21回アラブ・スカウト会議

ボーイスカウトは年内の会議と地域会合を通じて国連創設50周年記念に焦点を当てることになっています。

場所 : Cairo-EGYPT

企画 : WORLD ORGANIZATION OF THE SCOUT MOVEMENT-SWITZERLAND

Tel. (41) 22 320 42 33 Fax. (41)22 781 20 53

1995年9月20日

「国連安全保障理事会、アルゼンチンの貢献」に関する会議

場所：SAN MARTIN PALACE-Ministry of Foreign Affairs, Buenos Aires  
ARGENTINA

企画：NATIONAL COMMITTEE OF ARGENTINA FOR UN50-ARGEN-  
TINA

Tel. (54)1 811-0071 Fax. (54)1111-835

1995年10月1日-12月30日

「ビジョン変革 '95：国連、50年の平和創造」展

「ビジョン変革 '95—国連、50年の平和創造」のテーマによるミシガン州とオン  
タリオ州の芸術家たちによる国際展覧会

場所：SWORDS INTO PLOUGHSHARES PEACE CENTER  
33 East Adams Avenue, Detroit, MI USA

企画：SWORDS INTO PLOUGHSHARES PEACE CENTER-USA

Tel. (313)965-5422

1995年10月8日

第9回アフリカ・スカウト会議

ボーイスカウトは年内の会議と地域会合を通じて国連創設50周年記念に焦点を当  
てることになっています。

場所：Kampala-UGANDA

企画：WORLD ORGANIZATION OF THE SCOUT MOVEMENT-SWITZER-  
LAND

Tel. (41) 22 320 42 33 Fax. (41)22 781 20 53

1995年10月11-13日

国際食糧シンポジウム

場所：Quebec-CANADA

企画：FAO-ITALY

Tel. (39)6 579-73117 Fax. (39)6 522-56501

1995年10月11-13日

「国際法における非政府行為者の役割—人権の場合」に関するシンポジウム

このシンポジウムは欧州開発政策運営センター (ECDPM) とマーストリヒト大学の共催によるものです。

企画 : EUROPEAN CENTRE FOR DEVT. POLICY MGT.-THE NETHERLANDS

Tel. (31)43 255121 Fax. (31)43 253636

1995年10月16日

FAO50周年記念日

国連食糧農業機関 (FAO) は1945年10月16日に創設されました。国際食糧デー

企画 : FAO-ITALY

Tel. (39)6 579-73117 Fax. (39)6 522-56501

1995年10月22-24日

国連創設50周年記念特別総会首脳会議

場所 : UN HEADQUARTERS-New York USA

企画 : FIFTIETH ANNIVERSARY SECRETARIAT-USA

Tel. (212)963-6828 Fax. (212)963-1185

1995年10月24日

グローバル・ティーチ・イン

50周年記念との関連で、世界中の学校が1日あるいは1週間を国連とその地球的な諸問題の学習に当てることが提案されています。特別授業開催に最もふさわしい時期は、国連憲章発行50周年に当たる1995年10月24日(国連デー)の週となるでしょう。

この努力を助けるために、(別個の提案の下に) 様々な言語での補助教材が制作中で、1995年春までには配給される予定です。さらに、いくつかの国々は個別に50

周年との関連で国連に関する国内カリキュラム教材を導入する計画を持っています。各国の国連協会と国内 50 周年記念委員会は、教員組合、学究機関および、その他の地域機関と協力して、教師が国連に関するよりよい授業を行えるよう特別研修プログラムを策定しています。

企画：FIFTIETH ANNIVERSARY SECRETARIAT-USA

Tel. (212)963-6828 Fax. (212)963-1185

1995年10月24日

国連デー・コンサート－ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団

場所：VIENNA KONZERTHAUS-Vienna-AUSTRIA

企画：NATIONAL COMMITTEE OF AUSTRIA FOR UN50-AUSTRIA

Tel. (43)1 53115-0 Fax. (43)1 535 453-0

1995年10月24日

国連デー・コンサート－ニューヨーク・フィルハーモニック

場所：LINCOLN CENTER-New York, NY USA

企画：NEW YORK PHILHARMONIC-USA

Tel. (212)875-5908 Fax. (212)875 5929

1995年11月1日－12月31日

世界の文化遺産展－「アブシンベルからアンコールまで」

場所：Paris-FRANCE

企画：UNESCO-FRANCE

Tel. (33)1 45 68 10 00

1995年11月5日

ニューヨーク・シティーマラソン－国連創設 50 周年を記念して

場所：New York, NY USA

企画：NEW YORK CITY COMMISSION FOR THE UN-USA

Tel. (212)319-9300 Fax. (212)319-3430

1995年11月22日

**UNDP45周年記念日**

当初、国連技術サービス（1950年）と呼ばれていた機関は、1965年に国連開発計画（UNDP）となりました。

企画：UNDP-USA

Tel. (212)906-5742 Fax. (212)906-5776

1995年12月14日

**「国連50年－オーストリア国連加盟40年」記念行事**

国連創設50周年記念オーストリア国内委員会の設立会合でフランツ・グラニツキ・オーストリア連邦大統領が行った演説では、オーストリアが「国連憲章の再検討」に関する科学的パネル討論を行うことが発表されました。

場所：Vienna-AUSTRIA

企画：NATIONAL COMMITTEE OF AUSTRIA FOR UN50-AUSTRIA

Tel. (43)1 53115-0 Fax. (43)1 535 453-0

1996年4月1日

**UPU125周年記念日**

万国郵便連合（UPU）は1871年4月1日に創設されました。

企画：UPU-SWITZERLAND

Tel. (41)31 350-3150

1996年7月1－5日

**工学部長・産業リーダー世界会議**

企画：UNESCO-FRANCE

Tel. (33)1 45 68 10 00

1996年11月4日

**UNESCO50周年記念日**

UNESCOは1946年11月4日に創設されました。

企画：UNESCO-USA

Tel. (212)963-4386 Fax. (212)355-5627

1996年11月17日

UNIDO30周年記念日

国連工業開発機関（UNIDO）は1966年11月17日に創設されました。

企画：UNIDO-USA

Tel. (212)963-6882 Fax. (212)963-7904

1996年12月7日

UNV25周年記念日

企画：UNITED NATIONS VOLUNTEER PROGRAMME-SWITZERLAND

Tel. (41)22 7882455 Fax. (41)22 7882501

1996年12月11日

ユニセフ50周年記念日

国連児童基金は（ユニセフ）1946年に創設されました。

企画：UNICEF-USA

Tel. (212)326-7320 Fax. (212)326-7260

1998年3月17日

IMO40周年記念日

国際海事機関（IMO）は1958年3月17日に創設されました。世界海事デー

企画：IMO-UNITED KINGDOM

Tel. (44)71 735-7611 Fax. (44)71 587-3210

1998年4月7日

WHO50周年記念日

世界保健機関（WHO）は1948年4月7日に創設されました。世界保健デー

企画：WHO-SWITZERLAND

Tel. (41)22 791-3982 Fax. (41)22 790-1667

## 国連加盟国

国連加盟国 185ヵ国とその加盟日は、次のとおりです。

アフガニスタン	1946年11月19日
アルバニア	1955年12月14日
アルジェリア	1962年10月8日
アンドーラ	1993年7月28日
アンゴラ	1976年12月1日
アンチグア・バーブーダ	1981年11月11日
アルゼンチン	1945年10月24日
アルメニア	1992年3月2日
オーストラリア	1945年11月1日
オーストリア	1955年12月14日
アゼルバイジャン	1992年3月2日
バハマ	1973年9月18日
バーレーン	1971年9月21日
バングラデシュ	1974年9月17日
バルバドス	1966年12月9日
ベラルーシ	1945年10月24日
ベルギー	1945年12月27日
ベリーズ	1981年9月25日
ベニン	1960年9月20日
ブータン	1971年9月21日
ボリビア	1945年11月14日
ボスニア・ヘルツェゴビナ	1992年6月22日
ボツワナ	1966年10月17日
ブラジル	1945年10月24日
ブルネイ	1984年9月21日

ブルガリア	1955年12月14日
ブルキナファソ	1960年9月20日
ブルンジ	1962年9月18日
カンボジア	1955年12月14日
カメルーン	1960年9月20日
カナダ	1945年11月9日
カーボベルデ	1975年9月16日
中央アフリカ共和国	1960年9月20日
チャド	1960年9月20日
チリ	1945年10月24日
中国	1945年10月24日
コロンビア	1945年11月5日
コモロ	1975年11月12日
コンゴ	1960年9月20日
コスタリカ	1945年11月2日
コートジボワール	1960年9月20日
クロアチア	1992年5月22日
キューバ	1945年10月24日
キプロス	1960年9月20日
チェコ	1993年1月19日
朝鮮民主主義人民共和国	1991年9月17日
デンマーク	1945年10月24日
ジブチ	1977年9月20日
ドミニカ	1978年12月18日
ドミニカ共和国	1945年10月24日
エクアドル	1945年12月21日
エジプト	1945年10月24日
エルサルバドル	1945年10月24日
赤道ギニア	1968年11月12日
エリトリア	1993年5月28日

エストニア	1991年9月17日
エチオピア	1945年11月13日
フィジー	1970年10月13日
フィンランド	1955年12月14日
フランス	1945年10月24日
ガボン	1960年9月20日
ガンビア	1965年9月21日
グルジア	1992年7月31日
ドイツ	1973年9月18日
ガーナ	1957年3月8日
ギリシャ	1945年10月25日
グレナダ	1974年9月17日
グアテマラ	1945年11月21日
ギニア	1958年12月12日
ギニア・ビサウ	1974年9月17日
ガイアナ	1966年9月20日
ハイチ	1945年10月24日
ホンジュラス	1945年12月17日
ハンガリー	1955年12月14日
アイスランド	1946年11月19日
インド	1945年10月30日
インドネシア	1950年9月28日
イラン	1945年10月24日
イラク	1945年12月21日
アイルランド	1955年12月14日
イスラエル	1949年5月11日
イタリア	1955年12月14日
ジャマイカ	1962年9月18日
日本	1956年12月18日
ヨルダン	1955年12月14日

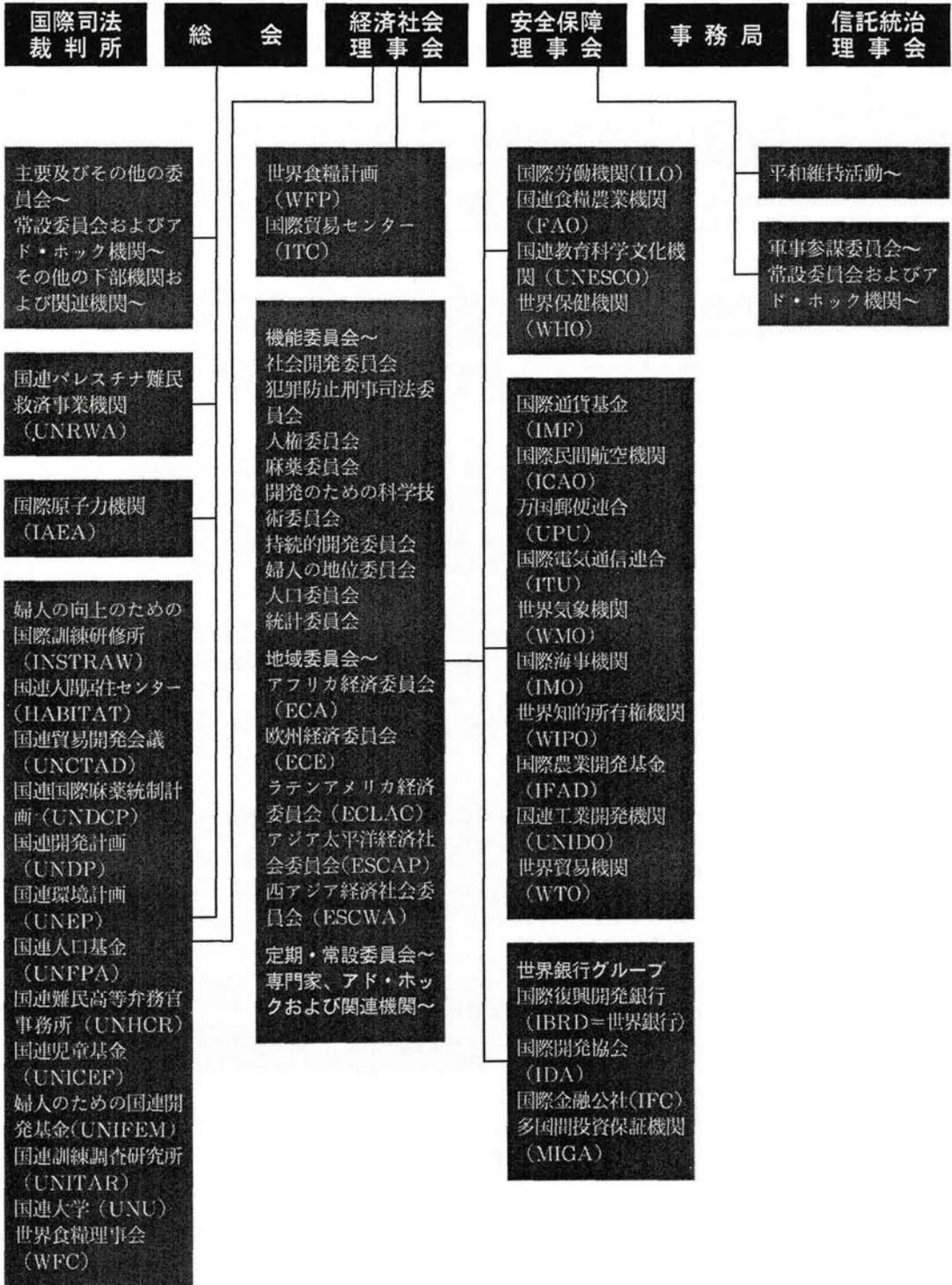
カザフスタン	1992年3月2日
ケニア	1963年12月16日
クウェート	1963年5月14日
キルギスタン	1992年3月2日
ラオス人民民主共和国	1955年12月14日
ラトビア	1991年9月17日
レバノン	1945年10月24日
レソト	1966年10月17日
リベリア	1945年11月2日
リビア	1955年12月14日
リヒテンシュタイン	1990年9月18日
リトアニア	1991年9月17日
ルクセンブルク	1945年10月24日
マダガスカル	1960年9月20日
マラウイ	1964年12月1日
マレーシア	1957年9月17日
モルディブ	1965年9月21日
マ リ	1960年9月28日
マルタ	1964年12月1日
マーシャル諸島	1991年9月17日
モーリタニア	1961年10月27日
モーリシャス	1968年4月24日
メキシコ	1945年11月7日
ミクロネシア	1991年9月17日
モナコ	1993年5月28日
モンゴル	1961年10月27日
モロッコ	1956年11月12日
モザンビーク	1975年9月16日
ミャンマー	1948年4月19日
ナミビア	1990年4月23日

ネパール	1955年12月14日
オランダ	1945年12月10日
ニュージーランド	1945年10月24日
ニカラグア	1945年10月24日
ニジェール	1960年9月20日
ナイジェリア	1960年10月7日
ノルウェー	1945年11月27日
オマーン	1971年10月7日
パキスタン	1947年9月30日
パナマ	1945年11月13日
パプア・ニューギニア	1975年10月10日
パラグアイ	1945年10月24日
パラオ	1994年12月15日
ペルー	1945年10月31日
フィリピン	1945年10月24日
ポーランド	1945年10月24日
ポルトガル	1955年12月14日
カタール	1971年9月21日
韓国	1991年9月17日
モルドバ共和国	1992年3月2日
ルーマニア	1955年12月14日
ロシア連邦	1945年10月24日
ルワンダ	1962年9月18日
セントキッツ・ネイビス	1983年9月23日
セントルシア	1979年9月18日
セントビンセント・グレナディーン	1980年9月16日
サモア	1976年12月15日
サンマリノ	1992年3月2日
サントメ・プリンシペ	1975年9月16日
サウジアラビア	1945年10月24日

セネガル	1960年9月28日
セイシェル	1976年9月21日
シエラレオネ	1961年9月27日
シンガポール	1965年9月21日
スロバキア	1993年1月19日
スロベニア	1992年5月22日
ソロモン諸島	1978年9月19日
ソマリア	1960年9月20日
南アフリカ	1945年11月7日
スペイン	1955年12月14日
スリランカ	1955年12月14日
スーダン	1956年11月12日
スリナム	1975年12月4日
スワジランド	1968年9月24日
スウェーデン	1946年11月19日
シリア	1945年10月24日
タジキスタン	1992年3月2日
タイ	1946年12月16日
マケドニア・旧ユーゴスラビア共和国	1993年4月8日
トーゴ	1960年9月20日
トリニダード・トバゴ	1962年9月18日
チュニジア	1956年11月12日
トルコ	1945年10月24日
トルクメニスタン	1992年3月2日
ウガンダ	1962年10月25日
ウクライナ	1945年10月24日
アラブ首長国連邦	1971年12月9日
イギリス	1945年10月24日
タンザニア	1961年12月14日
アメリカ	1945年10月24日

ウルグアイ	1945年12月18日
ウズベキスタン	1992年3月2日
バヌアツ	1981年9月15日
ベネズエラ	1945年11月15日
ベトナム	1977年9月20日
イエメン	1947年9月30日
ユーゴスラビア	1945年10月24日
ザイール	1960年9月20日
ザンビア	1964年12月1日
ジンバブエ	1980年8月25日

# 国連システム



## 国連創設 50 周年記念のために設立された国内委員会

### アルジェリア

Mr. Mohamed Salah Demberi *Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF ALGERIA FOR UN50  
6, rue Ibn El-Batran, El Mouradia, Alger  
Telephone : (213) 2 60 25 25/692744. Fax : (213) 2 69 21 61

### アルゼンチン

Ambassador D. Carlos Manuel Muñiz *Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF ARGENTINA FOR UN50  
c/o The CARI, Uruguay Street 1037, 1piso, Buenos Aires 1616  
Telephone : (54) 1 811-0071. Fax : (54) 1 111-835

### オーストラリア

Mr. Roger Shipton, OAM *Chairman*  
AUSTRALIAN NATIONAL COMMITTEE FOR UN50  
c/o UNA-Australia, PO Box 374, North Melbourne, VIC 3051  
Telephone : (61) 3 329-611. Fax : (61) 3 329-8629

### オーストリア

Dr. Franz Vranitzky *Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF AUSTRIA FOR UN50  
c/o Federal Chancellery, Ballhausplatz 2, A-1014 Vienna  
Telephone : (43) 1 53115-0. Fax : (43) 1535453-0

### バハマ

H.E. Mr. Orville Turnquest *Minister of Foreign Affairs/Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF THE BAHAMAS FOR UN50  
PO Box 3746, Nassau  
Telephone : (809) 322 7624/5. Fax : (809) 328 8212

### バングラデシュ

H.E. Mr. A.S.M. Mostafizur Rahman *Foreign Minister/Committee Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF BANGLADESH FOR UN50  
Ministry of Foreign Affairs, Segun Segun Bagicha, Dhaka 1000

### ベラルーシ

H.E. Vyacheslav Kebich *Prime Minister/Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF BELARUS FOR UN50  
Minsk

ベルギー

H.E. Mr. Willy Claes *Minister for Foreign Affairs/Chairman*  
BELGIUM NATIONAL COMMITTEE FOR UN50  
Rue des Quatre Bras 2, 1000 Bruxelles  
Telephone : (32) 2 516 8111. Fax : (32) 2 511 6385

ベナン

H.E. M. Robert Dossou *Ministre des Affaires Etrangères/President*  
COMITE NATIONAL PREPARATOIRE DU CINQUANTIEME ANNIVERSAIRE DE L'ONU  
PO Box 318, Cotonou  
Telephone : (229) 300 245, Fax : (229) 300 400

ブータン

H.E. Mr. Dawa Tsering *Minister of Foreign Affairs/Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF BHUTAN FOR UN50  
Thimphu  
Telephone : (975) 2 22359. Fax : (975) 2 22458

ブルガリア

H.E. Mr. Stanislav Daskalov *Minister of Foreign Affairs/Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF BULGARIA FOR UN50  
Ministry of Foreign Affairs, Alexander Jendov Street, No. 2, Sofia 113  
Telephone : (359) 2 71431. Fax : (359) 2 700536/803761

カンボジア

S.E. M. Kong Sam Ol *Vice Premier Ministre/Président*  
COMITE PERMANENT D'ORGANISATION DES FETES NATIONALES ET  
INTERNATIONALES  
Cabinet of the King, Royal Palace, Phnom Penh  
Telephone : (855) 23 26802, Fax : (855) 23 26801

カナダ

Mr. Douglas Roche O.C. *Chairman*  
CANADIAN COMMITTEE FOR THE 50TH OF THE UN  
130 rue Slater Street, Suite 900, Ottawa, Ontario K1P6E2  
Telephone : (613) 232-5751. Fax : (613) 594-2948

チリ

Ambassador Carlos Ducci Ossa *Presidente*  
NATIONAL COMMITTEE OF CHILE FOR UN50  
c/o Ministry of Foreign Affairs, Santiago  
Telephone : (56) 2 6982501/2. Fax : (56) 2 6994202/681272

コスタリカ

Mr. Rodrigo Carazo *Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF COSTA RICA FOR UN50  
c/o Universidad Para La Paz, Apartado 138, Ciudad Colón  
Telephone : (506) 49 1072. Fax : (506) 49 1929

クロアチア

Ms. Dasa Bradicic *Deputy Minister for Culture/Chairperson*  
NATIONAL COMMITTEE OF CROATIA FOR UN50  
c/o Ministry of Culture and Education, Trg Bruze, 6, 41000 Zagreb  
Telephone : (385) 41-410-449. Fax : (385) 41-410-421

キューバ

H.E. Mr. Roberto Robaina Gonzalez *Foreign Minister/Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF CUBA FOR UN50  
Ministry of Foreign Affairs, Calzada y G, La Habana  
Telephone : (53) 7 329264. Fax : (53) 7 327942

キプロス

H.E. Mr. Alecos Michaelides *Minister of Foreign Affairs/Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF CYPRUS FOR UN50  
Nicosia

エジプト

Ambassador Mohamed Adel Alsafty *Assit. to the Minister of Foreign Affairs*  
NATIONAL COMMITTEE OF EGYPT FOR UN50  
*Ministry of Foreign Affairs, Maspiro, Cairo*  
Telephone : (20) 2 574-9848 or 09. Fax : (20) 2 574-9808

フィンランド

H.E. Mr. Heikki Haavisto *Minister for Foreign Affairs/Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF FINLAND FOR UN50  
c/o Ministry of Foreign Affairs, Meriaasarmi Merikasaeminkatu, 5F, PL-176  
00161 Helsinki  
Telephone : (35) 80 134151. Fax : (35) 80 629840

フランス

H.E. M. Alain Juppé *Ministre des Affaires étrangères/Président*  
COMITE NATIONAL PREPARATOIRE EN VUE LA CELEBRATION DU CINQUANTIEME  
ONU  
Ministère des Affaires étrangères, Quay d'Orsay, Paris  
Telephone : (47) 66 77 88. Fax : (47) 53 57 58

ドイツ

Dr. Joachim Krause *Chairman*  
DEUTSCHE GESELLSCHAFT FUR VEREINTEN NATIONEN  
Dag-Hammarskjöld-Haus, Poppelsdorfer Allee 55, D-53115 Bonn  
Telephone : (49) 228 21 38 48. Fax : (49) 228 21 74 92

ガーナ

Mr. Charles Darkwah *Chairman (Int'l Organizations Bureau)*  
NATIONAL COMMITTEE OF GHANA FOR UN50  
Ministry of Foreign Affairs, Box M 53, Accra  
Telephone : (233) 21 665-491. Fax : (233) 21 665-363

ギリシャ

H.E. Mr. Karolos Papoulias *Minister of Foreign Affairs/Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF GREECE FOR UN50  
c/o Ministry of Foreign Affairs, Akmidias 1, Athens

ガイアナ

H.E. Ms. Cheryl Miles *Director General/Chairperson*  
NATIONAL COMMITTEE OF GUYANA FOR UN50  
c/o Ministry of Foreign Affairs, 254 New Garden Street, Georgetown  
Telephone : (59) 22 57404. Fax : (59) 22 59192

ホンジュラス

Dr. Ernesto Paz Aguilar *Minister of Foreign Affairs/Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF HONDURAS FOR UN50  
Avenida Juan Pablo II, Tegucigalpa  
Telephone : (504) 314200. Fax : (504) 310097

インド

H.E. Mr. Denesh Singh *External Affairs Minister/Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF INDIA FOR UN50  
Ministry of External Affairs, New Delhi 110011  
Telephone : (91) 11 301-2292. Fax : (91) 11 301-0680

インドネシア

H.E. Mr. Ali Alatas *Minister for Foreign Affairs/Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF INDONESIA FOR UN50  
Ministry of Foreign Affairs, Int'l Org., Jalan Taman, Pejambon 6, Jakarta,  
Pusat  
Telephone : (62) 21 384-9350 ext.4026

イラン

H.E. Dr. Javid Zarif *Deputy Foreign Minister/Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF IRAN FOR UN50  
c/o Ministry of Foreign Affairs, Tehran

イタリア

Senator Carlo Scognamiglio *Chairman*  
COMITATO NAZIONALE PER IL CINQUANTENARIO ONU  
c/o Ministero degli Affari Esteri-DGAP, Piazzale della Farnesina, Roma  
Telephone : (39) 6 36 91 22 63. Fax : (39) 6 36 91 42 58

ジャマイカ

Hon. Benjamin Clare *Minister of State/Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF JAMAICA FOR UN50  
Ministry of Foreign Affairs, 21 Dominica Drive, Kingston 5  
Telephone : (809) 926-4220 - up to 8 or 926-4416. Fax : (809) 929 6733

日 本

Mr. Zentaro Kosaka, Chairman  
UN 50th Anniversary National Committee of Japan  
United Nations Association of Japan, Inc.  
Nippon Bldg, Room 521. 6-2 Otemachi 2-chome,  
Chiyoda-ku, Tokyo 100  
Telephone: 81-3-3270-4731  
Fax: 81-3-3270-4735

小坂善太郎、委員長  
国連 50 周年記念国内委員会  
（財）日本国際連合協会  
〒100 東京都千代田区大手町2-6-2 日本ビル 521 号室  
電話：03-3270-4731  
FAX: 03-3270-4735

ヨルダン

H.E. Mr. Talal Al-Hassan *Minister of State/Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF JORDAN FOR UN50  
Ministry of Foreign Affairs, Amman  
Telephone : (962) 6 644-361. Fax : (962) 6 648-825

カザフスタン

H.E. Mr. Eric M. Asanbaev *Vice President of the Republic of Kazakhstan*  
NATIONAL COMMITTEE OF KAZAKHSTAN FOR UN50  
House of Parliament, Jeltoksan Street 167, Almay  
Telephone : (7) 3272-623103

クウェート

H.E. Mr. Sulaiman Majid Al Shaheen *Under-Secretary of Foreign Affairs/  
Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF KUWAIT FOR UN50  
c/o Permanent Mission of Kuwait to UN  
321 East 44th Street, New York, NY 10017, USA  
Telephone : (212) 973-4300. Fax : (212) 661-7263 - 370-1733

キルギスタン

NATIONAL COMMITTEE OF KYRGYZSTAN FOR UN50

ラオス

S.E.M. Somsavat Lengsavat *Ministere des Affaires Etrangeres/Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF LAO FOR UN50  
c/o Permanent Mission of Lao to the UN  
317 East 51st Street, New York, NY 10022, USA

リビア

Mr. Ahmed Ben-Khayal *Under-Secretary/Chairman*

NATIONAL COMMITTEE OF LIBYA FOR UN50

The General People's Committee for Foreign Liaison and Int'l Cooperation,  
Tripoli

Telephone: 3245 8

リヒテンシュタイン

H.E. Mr. Hans Brunhart *Former Minister of Foreign Affairs/Chairman*

NATIONAL COMMITTEE OF LIECHTENSTEIN FOR UN50

c/o Permanent Mission of Liechtenstein

405 Lexington Avenue, 43rd Floor, New York, NY 10174-4301, USA

Telephone : (212) 599-0220. Fax : (212) 599-0064

ルクセンブルク

M. Jean Feyder *Directeur - Affaires Politiques/Chairman*

NATIONAL COMMITTEE OF LUXEMBOURG FOR UN50

c/o Ministère des Affaires Etrangères, Luxembourg

マレーシア

H.E. Mr. Datuk Abdullah Haji Ahmad Badawi *Minister of Foreign Affairs/Chairman*

NATIONAL COMMITTEE OF MALAYSIA FOR UN50

Ministry of Foreign Affairs, Wisma Putra, 50602 Kuala Lumpur

Telephone : (603) 248-8088. Fax : (603) 242-4551

マルタ

H.E. Mr. Victor Camilleri *Permanent Secretary/Chairman*

NATIONAL COMMITTEE OF MALTA FOR UN50

Ministry of Foreign Affairs, Merchants Street, Valetta

Telephone : (356) 235635. Fax : (356) 237822

メキシコ

H.E. Sr. Manuel Comacho *Secretary of Foreign Relations/Chairman*

NATIONAL COMMITTEE OF MEXICO FOR UN 50TH

Ministry of Foreign Relations, Rirido Flores Magon #1, Tlatelco, Mexico

D.F. CD06995

モンゴル

H.E. Mr. Tserenpilim Gombosuren *Minister of External Affairs/Chairman*

NATIONAL COMMITTEE OF MONGOLIA FOR UN50

Ministry of External Affairs, Ulaanbaatar

ナミビア

Mr. Tangeni Erkana *Deputy Permanent Secretary/Chairman*

NATIONAL COMMITTEE OF NAMIBIA FOR UN50

Ministry of Foreign Affairs, Government Bldg., PB 13347, Windhoek

Telephone : (264) 61 282 9111. Fax : (264) 61 282 2239-37

ナイジェリア

Mr. E.A. Azikiwe *Deputy Director General/Chairman*

NATIONAL COMMITTEE OF NIGERIA FOR UN50

c/o Ministry of Foreign Affairs, Wuse Zone 3, PO Box 130, Garki, Abuja

ノルウェー

H.E. Mr. Bjorn Tore Godal *Minister of Foreign Affairs/Chairman*

NATIONAL COMMITTEE OF NORWAY FOR UN50

Ministry of Foreign Affairs, PO Box 8114, DEP 0032 Oslo

Telephone : (47) 22 349580. Fax : (47) 22 343600

パキスタン

Sardar Assef Ahmed Ali *Minister of Foreign Affairs/Chairman*

NATIONAL COMMITTEE OF PAKISTAN FOR UN50

Ministry of Foreign Affairs, Islamabad

Telephone : (925) 1 211-942. Fax : (925) 1 820-420

中国

H.E. Mr. Qian Qichen *Vice-Premier and Minister of Foreign Affairs*

NATIONAL COMMITTEE OF CHINA FOR UN 50TH

Ministry of Foreign Affairs, 225 Chao Nei Street, Beijing 100701

Telephone : (861) 5134521. Fax : (861) 5130368

ペルー

Mr. Miguel Palomino de La Gala *Minister Counsellor/Chairman*

NATIONAL COMMITTEE OF PERU FOR UN50

Ministry of Foreign Affairs, Jiron Ucayali 363, Lima 1

Telephone : (511) 4 27 38 60. Fax : (511) 4 32 32 66

フィリピン

H.E. Mr. Roberto R. Romulo *Secretary of Foreign Affairs/Chairman*

NATIONAL COMMITTEE OF THE PHILIPPINES FOR UN50

Department of Foreign Affairs, 2330 Roxas Road, Manila

ポーランド

H.E. Mr. Andrzej Olechowski *Chairman*

THE POLISH NATIONAL COMMITTEE FOR UN50

Ministry of Foreign Affairs, UN Sys. Dep, Al. Szucha 23, Warsaw

Telephone : (48) 2 623-9400. Fax : (48) 2 628-5578

ポルトガル

Dr. José Manuel Durano Barraso *Minister of Foreign Affairs/Chairman*

NAT'L COMMITTEE OF REPUBLIC OF PORTUGAL FOR UN50

c/o Ministry of Foreign Affairs, Largo do Rilvas, 1300 Lisboa, Portugal

Telephone : (351) 1 604930. Fax : (351) 1 397-2812

韓国

Dr. Kyung Won Kim *Chairman*

NAT'L COMMITTEE OF REPUBLIC OF KOREA FOR UN50

16th Fl., Daewoo Foundation Bldg., 526, 526, Namdaemun-Ro 5 Ka, Chung-Ku, Seoul

Telephone : (82) 2 774-9891. Fax : (82) 2 774-9894

モルドバ

Mr. Minai Popov *Minister for Foreign Affairs/Chairman*

NAT'L COMMITTEE OF REPUBLIC OF MOLDOVA FOR UN50

Piata Marii Adunarai Nitionali 1, Chisinau, Republic of Moldova

Telephone : (373) 2 233728/233940. Fax : (373) 2 232-302

ルーマニア

H.E. Mr. Adrian Nastase *Chairman - Chamber of Deputies/Chairman*

NATIONAL COMMITTEE OF ROMANIA FOR UN50

c/o Chamber of Deputies, Bucharest

Telephone : (40) 1 613-1450. Fax : (40) 1 312-2436

ロシア連邦

H.E. Mr. Andrei V. Kozyrev *Minister for Foreign Affairs/Chairman*

RUSSIAN FEDERATION NAT'L COMMITTEE FOR UN50

Ministry of Foreign Affairs, Smolenskaya Senneya Square 32/34, Moscow

Telephone : (7) 95 2444737. Fax : (7) 95 2442203

セネガル

H.E. M. Moustapha Niasse *Ministre des Affaires étrangères*

NATIONAL COMMITTEE OF SENEGAL FOR UN50

Ministère des Affaires étrangères et des Sénégalais de l'Extérieur,

BP 4044, Place de l'Indépendance, Dakar

Telephone : (221) 238488

シンガポール

Ambassador Tommy T.B. Koh *Ambassador-at-Large/Chairman*

NATIONAL COMMITTEE OF SINGAPORE FOR UN50

Ministry of Foreign Affairs, 250 North Bridge Road, #39 Raffles City Tower, Singapore 0617

Telephone : (65) 3305600. Fax : (65) 3381908

スロベニア

H.E. Mr. Lojze Peterle *Minister for Foreign Affairs/Chairman*

NATIONAL COMMITTEE OF SLOVENIA FOR UN50

Ministry of Foreign Affairs, Gregorciceva 25, 61000 Ljubljana

Telephone : (386) 61 1250 300. Fax : (386) 61 213 357

スペイン

H.E. Mr. Xavier Solana *Chairman/Foreign Minister*  
NATIONAL COMMITTEE OF SPAIN FOR UN50  
c/o Ministry of Foreign Affairs, Plaza de Santa Cruz, Madrid 28012  
Telephone : (34) 1 266-3925  
Fax : (34) 1 266-5461

スリランカ

H.E. Mr. A.C.S. Hameed *Minister of Foreign Affairs/Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF SRI LANKA FOR UN50  
c/o Ministry of Foreign Affairs, 1 Republic Square, Colombo

スーダン

Dr. Mustafa Osman Ismail *General Secretary (ICPF)*  
NATIONAL COMMITTEE OF SRI LANKA FOR THE UN 50TH  
c/o Ministry of Foreign Affairs, Khartoum

スウェーデン

H.E. Mrs. Margaretha af Ugglas *Minister for Foreign Affairs/Chairperson*  
NATIONAL COMMITTEE OF SWEDEN FOR UN50  
Box 16 121, Stockholm  
Telephone : (46) 8 7866000, Fax : (46) 8 7231176

シリア・アラブ共和国

H.E. Mr. Mohammed Salman *Minister of Information/Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF SYRIA FOR UN50  
c/o Ministry of Information, Damascus  
Telephone : (963) 11 662 0052

タジキスタン

H.E. Mr. Abdujalil Samadou *Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF TAJIKISTAN FOR UN50  
42 Rudaki, Dushanbe  
Telephone : (7) 3772 23-2804  
Fax : (7) 37772 23-2964

タイ

H.E. Mr. Booncho Rojanastien *Deputy Prime Minister/Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF THAILAND FOR UN50  
Government House, Thanon Nakhon Pathom, Bangkok 10300  
Telephone : (66) 2 282-8134. Fax : (66) 2 282-9543

オランダ

Mr. I.W. Opstelten *Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF THE NETHERLANDS FOR UN50  
PO Box 80125, 3508 TC Utrecht  
Telephone : (30) 53 92 97. Fax : (30) 53 92 93

トリニダード・トバゴ

H.E. Mr. Ralph Maraj *Minister of Foreign Affairs/Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF TRINIDAD & TOBAGO FOR UN50  
c/o Ministry of Foreign Affairs, Queens Park West, Port-of-Spain

チュニジア

Mr. Habib Ben Yahia *Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF TUNISIA FOR UN50  
Ministre des affaires étrangères, Place du Gouvernement, La Kasbah, Tunis  
Telephone : (216) 1 567-388. Fax : (216) 1 260-531

トルコ

H.E. Mr. Hikmet Çetin *Minister/Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF TURKEY FOR UN50  
Ministry of Foreign Affairs, Balgat, Ankara  
Telephone : (90) 312 287-1665. Fax : (90) 312 287-3869

ウクライナ

H.E. Mr. Anatoly Zlenko *Minister of Foreign Affairs/Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF THE UKRAINE FOR UN 50  
Ministry of Foreign Affairs, Mikhailivska Square 1, Kiev 252001

イギリス

Sir Hugh Rossi *Chairman*  
UK COMMITTEE FOR THE UN 50TH ANNIVERSARY  
c/o UNA-UK, 3 Whitehall Court, London, SW1A 2EL

アメリカ

H.E. Dr. Madeline Korbelt Albright *Ambassador Extraordinary/Co-Chairperson*  
NATIONAL COMMITTEE OF THE USA FOR UN50  
Permanent Mission of the US to the UN  
799 United Nations Plaza, New York, NY 10017-7671

イエメン

Mr. Ahmed Dhiujallah Al-Ozaib *Deputy Minister of Foreign Affairs/Chairman*  
NATIONAL COMMITTEE OF YEMEN FOR UN50  
Ministry of Foreign Affairs, Sana  
Telephone : (967) 20 25 45/47. Fax : (967) 276-556 or 289-540

## 国連創設 50 周年記念ロゴマーク

国連創設 50 周年の公式のロゴマークは、国連によって記念活動およびプログラムに使用する目的で作られたものです。ロゴマークは国連の目標と活動に関する教育およびコミュニケーション・プログラムへの使用が奨励されます。

ロゴマークの使用許可願いは、50 周年記念事務局まで提出して下さい。



1995年1月

**国際連合広報センター**

東京都渋谷区神宮前5丁目53-70

〒150 電話 03-5467-4451